

SEISEN

清泉女学院中学高等学校



JUNIOR & SENIOR HIGH SCHOOL

School Guidebook • 2026





神のみ前に 清く正しく



私たちは、誰もがかげがえのない存在です。

この世界で最も大切にされなければならないのは、

そのような人間の尊厳です。清泉で学ぶということは、

自分の内にある“輝き”に気づき、人間の尊厳を否定するものに
深い関心をもって、光を灯す者となること。

そして、清らかな水が絶えず湧く泉のように、

その光を輝かせつづけること。

自然あふれる清泉で仲間と過ごす6年間を通して、

あなたも自分だけの“輝き”を見つけにいきましょう。





愛) ふかく



CONTENTS

建学の精神	3
スペシャルプログラム	5
6年間の学習の流れ	15
各教科の特徴	17
1日のスケジュール/年間行事	25
制服紹介	27
クラブ活動/委員会活動	29
施設紹介	31
進路・合格実績	33
入試について	38
沿革・姉妹校紹介	41
校長メッセージ	42

清泉の豊かな自然と新しい出会い。

ここは、大きな可能性を秘めたあなたの未来を創造する学び舎。

清泉からつながる世界は、あなたの“輝く場”となるでしょう。

建学の精神

Spirit of Foundation

永遠の真理であり愛の源である神を敬い、
キリストの生き方に基づいて、
神から愛された者として愛し合うこと。

イエス・キリストは、「互いに愛し合いなさい。わたしがあなたたちを愛したように、あなたたちも互いに、愛し合いなさい。」(ヨハネ13章34節)と命じられました。創立者の聖ラファエラ・マリアは、大なる慈しみをそそいでくださる神に愛で応えることが、人々の和解と平和につながるという考えから、世界に広がる修道会と“清泉”を創設しました。この建学の精神のもと、清泉女学院は平和の種を蒔く人を育てるため、共通の理念を持つ世界の姉妹校とともに歩んでいます。



Rafaela María Porrás
ラファエラ・マリア・ポラス (1850-1925)

清泉が大切にしている10の価値

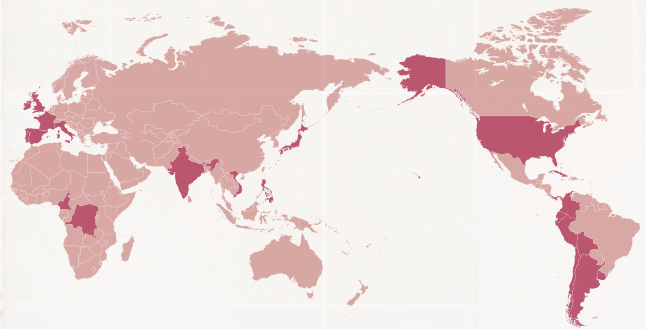


清泉には世界中の姉妹校が 共通で大切にしている「10の価値」があります。

急速に変化していく現代でも変わらない普遍的なこれらの価値は、「愛」を中心にして「生命の尊重」「無償性」「一致・兄弟愛」「正義・連帯」「和解・平和」「喜び・希望」「真理」「自由」「責任」と広がっています。この同心円に象徴されるように、清泉では「神から愛されている人」として自分自身の価値を認めて大切にすることから始め、周囲の人々を愛し、さらに世界中の人々とともに行動し、よりよい社会を作るために積極的に貢献する人を育てたいと考えています。本校では、10の価値を一つずつ月目標として掲げるほか、授業や行事などを通して中高6年間をかけて学びを深めています。

世界に広がる修道会・姉妹校ネットワーク

スペインにルーツがある清泉女学院には、国内の5校のみならず、世界およそ20か国50校ほどの姉妹校があります。すべての学校で同じ教育理念と価値観を共有し、平和の種を蒔く人を育てています。また、母体である聖心侍女修道会のシスターは、23の国と地域で現地の人々とともに働いています。



- | | | | |
|--|---|--|---|
| アジア | ヨーロッパ | 中南米 | 北米 |
| <ul style="list-style-type: none"> ● 日本 ● フィリピン ● インド ● ベトナム ● 東ティモール | <ul style="list-style-type: none"> ● イタリア ● フランス ● イギリス ● アイルランド ● スペイン ● ポルトガル | <ul style="list-style-type: none"> ● キューバ ● コロンビア ● パナマ ● エクアドル ● ボリビア ● ペルー | <ul style="list-style-type: none"> ● チリ ● ウルグアイ ● アルゼンチン <p>北米</p> <ul style="list-style-type: none"> ● アメリカ合衆国 <p>アフリカ</p> <ul style="list-style-type: none"> ● カメルーン ● コンゴ民主共和国 |



創立者 聖ラファエラ・マリア
1850-1925

SPECIAL PROGRAM

平和の種を蒔く人となる—そのためには、複雑な社会構造をできる確かな「学力」と、自らが持って生まれた力に気づき、清泉には、これらを生徒一人ひとりが豊かに伸ばすための、

|| 学びを支える4つの柱 ||

Special Program

01

Inspire Yourself

ライフ オリエンテーションプログラム

「自分」「他者」と出会い、
「世界」に飛び出すプログラム

変化と多様性に富んだ社会の中で自らの輝きを持ちながらしなやかに生きるためには、まず「自分」がかけがえのない唯一無二の存在であることに気づく必要があります。そのうえで「他者」を愛し、「世界」に心と目を向けること—それが、私たち一人ひとりが生まれながらに与えられた“ミッション使命”を果たすための第一歩です。



Broaden Your Horizons

ライフ ナビゲーションプログラム

変化の激しい社会を生き抜くための
創造力や継続力を磨く



Special Program

03

私たち一人ひとりに与えられている“使命”を社会の中で果たしていくためには、どのような道へ進むべきでしょうか。その道を探るため、様々な探究活動を通して自らの適性を見出すとともに、創造力や問題解決力を伸ばします。そして、様々なキャリアを持つ人々との接点を経験しながら、より具体的な自分の将来を思い描いていきます。

理解し、文系や理系の枠に捉われず多角的に問題解決を目指すこと
 他者のために発揮しようとする「心」のどちらも必要です。
 4つの柱となる教育プログラムがあります。

Special Program

02

Connect to the World

グローバルプログラム

世界が広がる、未来が変わる—清泉の グローバルプログラムで育む学ぶ力



一人ひとりが持つ可能性を最大限に開花させるためには、自らの視野を広げ、多様な価値観や文化的背景を受容する柔軟さが必要です。清泉のグローバルプログラムでは、本物の語学力とコミュニケーション力を自分のものにしていくとともに、世界の姉妹校や栄光学園との協力を通して、国際社会を舞台にした様々な学びの機会を得ることができます。

科学技術やICTを駆使して 社会に主体的に関わり貢献する人となる

清泉にとって理科やICTの専門性は、より良い社会を実現するために必要な、誰もが身につけるべき素養の一つです。そのため、本校では豊かな自然環境や充実した実験室・ICT設備を活かした理科教育とICT教育を大切にしています。日々進化を続ける科学技術や情報技術を学ぶことは、自らの持つ力を社会で発揮していくうえで大きな支えとなります。

Explore the Sciences

サイエンス・ICTプログラム



Special Program

04

SPECIAL PROGRAM

|| 学びを支える4つの柱 ||

Special Program

01

Inspire Yourself

ライフオリエンテーションプログラム

「自分」「他者」と出会い、
「世界」に飛び出すプログラム



中1

愛、無償性



中2

一致・兄弟愛



中3

和解・平和



高1

自由、責任



高2

真理、喜び・希望



高3

正義・連帯、
生命の尊重

世界の中で、自分の力をどう活かして生きるか

しなやかに強く自分を持ち続け、凛として輝ける女性になること—ライフオリエンテーションプログラムは、キリスト教精神に基づいて「心」を育てる、本校の教育の根幹をなすプログラムです。一人ひとりには神に愛されたかけがえのない存在であるということ了他者との出会いによって体験的に知ること、自分のことだけでなく他者のために生きるという大きな望みを持って

自らの使命に気づくこと—自分の未来を思い描いていくための大切な基盤はそのような気づきから始まります。成長段階に合わせたプログラムによって、「愛」を中心とした「清泉が大切にしている10の価値」に触れていく中で、様々な刺激からインスパイアされ、変化し多様化する社会の中で生きていく力を身につけていきます。

ライフオリエンテーション

人生の指針を見つけ心を育てる総合的プログラム

6年間をかけ、学年行事として全員参加で行われるこのプログラムは、生徒の成長と発達段階に応じたテーマで、「いのちへのまなざし」「自己との対話」「他者への共感」を育み、「清泉が大切にしている10の価値」への理解を促します。グローバル社会の中では、異なる文化への開かれた心、宗教に対する理解、内省によって作られる自分の軸が大切です。これらのプログラムによる発見、人との出会いや体験によって、生徒たちは自らの心を耕し成長していきます。



宗教倫理の授業

「自分」「他者」「世界」との出会いのきっかけをつくる

中学では、聖書やイエスの教えに触れていきます。聖書を読むだけでなく、小説や映画、グループワークなど様々な方法を通して、「自分」や「他者」について考え、聖書に書かれている価値観を体感し、身につけていきます。高校では、「世界」との出会いをテーマに、様々な宗教や思想に触れ、多様な観点から差別や環境問題など社会的課題について考えていきます。



ダイバーシティを身につけるプログラム

多様な社会を生き抜くうえで必要な力

情報通信技術が発達する社会だからこそ、直接人と人が向き合う機会の重要性がより高まっています。相手と共生・協働していくためには、その人の価値観や背景を受容する素地が必要です。本校では、障がいをもつ方やイスラム教の方などにご協力をいただいたり、定期的に行われるメディエーション講座を通して自分と相手を尊重した紛争解決の手段を学んだりすることで、多様な社会を生き抜く力を養っています。



成長の糧となる課外活動や学校行事

多くの経験や失敗から、“自分らしさ”を追求する

「人生100年時代」と謳われる中においても、中高時代は生涯で最も密度が濃く、その後の人間形成に大きな影響を与える期間です。本校は、この大切な6年間に部活動や委員会活動、有志活動、文化祭をはじめとする様々な行事に打ち込む経験が、学校の授業と同等に重要であると考えています。多くの経験や成功と失敗、仲間との衝突や協力を経てこそ、自分の適性を理解し、どのような人として生きていきたいかを追求することができます。



Message from Student



Sさん
高校3年生

前例のない挑戦を成功させるため、仲間と共に走り抜けた日々

私は中学三年生から清泉祭実行委員として活動してきました。清泉祭の魅力は中高による学校全体の一体感にあると思っています。2024年、清泉祭のスローガンは“フリースタイル”。先輩方から受け継いだ伝統を大切にしつつ、前例に捉われることなく、生徒一人ひとりの輝きと今の清泉らしさを、よりリアルに映し出すことに挑戦しました。生徒から寄せられた新しい挑戦を成功させるため、先生方や実行委員のメンバーと当日まで意見を重ねてきました。実行委員長として仲間と一緒に同じ目標を目指して多くの課題を乗り越えて得た大きな達成感と充実感は何物にも代えられません。

SPECIAL PROGRAM

|| 学びを支える4つの柱 ||



Special Program

02

Connect to the World

グローバルプログラム

世界が広がる、未来が変わる

清泉のグローバルプログラムではぐくむ学ぶ力

多様な文化と出会い、共に成長する学びの場

清泉が提供するグローバルプログラムは、異文化交流を通じて多様な価値観を理解し、国際的な視野を広げる「グローバルマインド」を育てることを目的としています。語学力は必須の力として、入学時から3段階の習熟度別で丁寧に伸ばします。そして自ら海外へ踏み出し、より実践的な語学学習や現地でのボランティア活動など個々のニーズに合ったプログラムに参加したり、海外からの留学生を

受け入れて日常の授業や活動を共にしたりすることで、異なる文化背景を持つ人々との交流を深めます。一つひとつが特別に企画されたプログラムに参加することは、国際社会で活躍するために必要なコミュニケーション力や語学力を身につける絶好の機会です。清泉のグローバルプログラムを通じて、世界を舞台にした新たな学びの一步を踏み出してみませんか？

個々の成長に合わせた英語の授業

中1から始まる習熟度別少人数制授業

中1～2はSE・AE・AREの3つのクラスで、生徒の入学時の英語力を適切な指導で伸ばしていきます。SEは、英語の4技能を基礎から安心して学ぶことのできるクラスで、小学校で学んだ表現を文法の授業を通して体系化するほか、発表する機会も多く用意しています。AEは、海外出版の教科書を併用し、発展的な内容を多く含みます。AREはほとんどの授業をネイティブスピーカーの教員が担当し、リーディングやディスカッションを中心とした活動を通して、さらなる向上を目指します。



SE

Standard English class

4技能を基礎から丁寧に学ぶ標準クラス

AE

Advanced English class

入学時に英検3級を取得済みの生徒対象クラス

ARE

Advanced Returnees' English class

グローバル入試・帰国生試験B方式で合格した生徒対象のクラス

国内外の姉妹校交流

アイルランド・ベトナム・清泉インターナショナル

世界各国にある清泉の姉妹校。その中の3つの学校と特別に交流プログラムを実施しています。アイルランドでは語学学校で英語を学びながら姉妹校の生徒たちと交流の時間をもちます。ベトナムでは、ホーチミンのラブスクールで子供たちと遊んだり、戦争証跡博物館を訪れ平和について学んだりします。さらに東京のインターナショナルスクールでは1週間の国内留学を実施。学校の通常授業に参加し、語学力と友情を育みます。



栄光学園との共同プログラム

ボストン(アメリカ)・セブ島(フィリピン)

カトリック校、栄光学園の母体であるイエズス会が運営する海外の学校へ出向き、栄光学園の生徒と一緒にプログラムに参加します。アメリカのボストンでは高校生がエンパワメントプログラムに参加。現地の大学生と共に「愛とは何か」「友情とは何か」など答えの出にくい問いについてじっくり語り合います。フィリピン、セブ島にあるSHS(Sacred Heart School)とは交換留学を実施。お互いの家庭で過ごし、学校では文化交流プログラムや授業に参加します。



模擬国連大会

語学力と交渉力を伸ばし、日本から世界の舞台へ

模擬国連とは、参加者が指定された各国の国連大使となり、地球規模の課題について交渉や議論を重ね、決議を採択するロールプレイング型の大会です。校内では年2回、日本語で開催しています。校外の大会では、英語で行われるJMMUN(ジャパンメトロポリタン模擬国連大会)における最優秀大使賞やポジションペーパー賞などの受賞歴があり、また2024年にはタイのバンコクで開催された国際大会にて、ベストポジションペーパー賞を受賞しました。



Message from Student



Tさん
高校1年生

姉妹校で得た、仲間、挑戦する勇気、そして自信

初めての海外経験となるアイルランド研修で、私は今まで遠い存在だと感じていた海外の人々が日本に住んでいる私達と同じように生活をしていることを肌で感じ、身近に感じることができました。また、姉妹校の子とコミュニケーションをとろうと慣れない英語で必死に話し、通じあえた経験は私の大きな自信となりました。校外での農園学習の際には、鶏を5羽も自分の体に乗せてしまうほどのアイルランドの子達の活発さに影響を受け、私も沼地ジャンプに挑戦しました。大自然のなかで何にも恐れずに楽しんでいるみんなの中に混じり、思い切り泥だらけになった経験は、挑戦の先にある楽しさを知った最高の体験でした。この語学研修を通して学んだ、躊躇せずに思いきって行動することの大切さと素晴らしさは、私のこれからの生活のいろいろな場面に活きると思いますし、活かしていきたいと思っています。

SPECIAL PROGRAM

|| 学びを支える4つの柱 ||



Special Program

03

Broaden Your Horizons

ライフ ナビゲーションプログラム

変化の激しい社会を生き抜くための 創造力や継続力を磨く

未来を切り拓く“知”を創造する

急速に変化する現代社会において、私たちは予想もなかった問題や、答えが一つとは限らない問題に直面しています。ライフオリエンテーションプログラムで見つけた自分の使命を、こうした社会の中で果たしていくには、何が必要なのでしょうか。多様な社会の中でもあらゆる分野に共通して求められるのは、確かな学力に加え、問題を多角的に見る視座を持ち、論理性と柔軟

な思考力によって創造的な解決法を生み出す力と、答えのない問いに道筋を見出すまで試行錯誤を繰り返し、諦めずにやり切る力です。生徒たちは、My Story Projectをはじめとする様々な探究活動や大学の授業体験、社会人による講演、外部コンテスト等への挑戦を通して社会との接点を経験し、より具体的に未来を思い描いて、自分の将来の目標を明確化していきます。

65分授業の実施

確かな学力と探究心を身につける

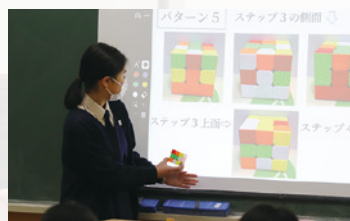
本校の授業時間は1コマ65分・1日5コマを基本としています。グループワークや探究などインタラクティブな時間を十分に確保し、ICT機器を活用した主体的な学びに取り組んでいます。また、導入から実践、まとめ、振り返りまでの一話完結を意識した授業を行っています。国語・数学・英語は、文部科学省の定める授業時数よりも多いことを活かし、単元を飛ばしたり授業のスピードを上げたりせずに、無理のない先取り学習を進めています。



My Story Project

社会に興味・関心を持ち、主体的に関わり貢献する

My Story Projectは中学3年間を通じて探究心を育むプログラムです。自ら短期的・長期的な目標を立て興味関心のアンテナを広げられるよう①課題の発見②情報収集③整理・分析④まとめ・表現というプロセスに重点を置き、各自が課題に合った表現形式(スライド発表、動画制作、作品制作、論文など)にまとめていきます。中3の冬に行われる発表会で一人ひとりプレゼンテーションをして互いの学びをシェアします。



中1・中2

- Google Workspaceの活用を学ぶ
ICT特別講座
- 情報収集の方法を学ぶ
新聞記事の活用法/図書館の利活用法

- 「問い」の作り方を学ぶ
質問づくりワークショップ
探究テーマ探し

中3

- 探究の実践
情報収集、分析、考察
フィードバックと追加研究
プレゼンテーション

様々な大学との協力・連携

生徒の好奇心・探究心が昇華する経験

清泉のキャリア教育は、キャリアを「ゴール」ではなく「生き方」と捉えています。そのような自らの生き方を考えるためには、多様なキャリアを持つ人々と直接言葉を交わす機会が重要です。そして、自らのキャリアを磨いていくためにはどのような環境で学ぶべきか—清泉では、現在高大連携を結ぶ大学(上智・清泉女子・北里・神奈川・東邦)をはじめ、多くの大学と様々な協力をを行い、生徒の希望する進路の実現を目指します。



放課後の多彩な学び

好奇心を広げ、その先へ踏み出す学びをサポート

終礼後から最終下校の17:00(高校17:30)まで、学びを深める様々な機会が設けられています。語学に関心のある生徒は、英会話の他にスペイン語・中国語が学習できるFLIP(Foreign Language Interactive Program)を受講できます。また、サイエンスラボや探究プログラムなど、生徒の好奇心に沿った多くの企画が随時開催されています。さらに、大学生による学習支援「チューターPlus(p.23参照)」が、毎日18:00(高校18:30)まで開かれています。



Message from Student



Sさん
高校2年生

行動経済学を探究して見えたもの

私が中3で取り組んだMy Story Projectのテーマは「行動経済学で日常の問題を解決する」というものでした。「池上彰のニュースそうだったのか!!」というテレビ番組を見て興味を持ったのがきっかけです。行動経済学とは、人間の心理を分析し経済学に活かすというものです。そこで、実際に学校の中で起きている課題を見つけ、解決方法の模索、実験、考察というプロセスを経て論文を作成しました。これまで私は校外の模擬国連に参加しており、国際関係や国際問題などについて学んでいくなかで、各国の思惑あるいは政策などはそれぞれの経済と密接に関係していると気づきました。My Story Projectで学んだ行動経済学の視点から、よい世界を築き上げることができるのではないかと考えています。これからも日々の学びを大切に、広い視野を持って、自分には何ができるのかを考えていきたいです。

SPECIAL PROGRAM

|| 学びを支える4つの柱 ||



Special Program

04

Explore the Sciences

サイエンス・ICT プログラム

科学技術やICTを駆使して
社会に主体的に関わり貢献する人となる

未知なる世界へ好奇心と探究心を持って

清泉の恵まれた自然環境と充実したICT設備の中で6年間を過ごすこと——それは、単に科学技術を自分の利便性向上のために学ぶのではなく、社会をより良くし、環境にやさしく生きるために必要な素養を身につけることを意味します。今日、私たちに与えられた課題の一つが、失われた美しい地球環境や人々の抱える様々な分断を「修復」し、次世代に継承することです。足元に

広がる自然の美しさと巧妙なしくみに感動する心から、人知を超えた自然への畏敬の念と興味関心が生まれます。また、時代とともに進化するICT技術に「使われる」人間ではなく「使いこなす」人間になることで、これまで解決できなかった問題の糸口を見出すことができます。本校では、特徴的な理科教育とICT教育を通し、社会に主体的に貢献しようとする生徒を育てます。

理科野外学習

年1回、生きた自然にダイレクトに触れる一日

理科野外学習では、本校オリジナルの教材を使用します。中1は校内で森林観察、植物の分類、土壌動物の観察などを一日かけて行い、校内に広がる豊かな自然から多くの学びを得ています。中2は箱根で生きた火山を体感します。中3は三浦半島で、海岸動物や砂浜の植物、様々な地層を観察します。高1は真鶴と箱根の森林を比較することで、気候と植物の関係を学びます。野外学習を通じて、本物に触れる中で生命の営みを肌で感じます。



中1 学校内での実習

- ・野外実習入門
- ・校内の動植物の観察
- ・森林観察

中2 箱根

- ・神奈川の地質と火山活動の観察

中3 三浦半島

- ・海岸動物・砂浜の植物
- ・プレートテクトニクスによる地殻変動の観察

高1 真鶴・箱根

- ・照葉樹林と夏緑樹林の観察
- ・乾性遷移と湿性遷移

実験・観察を重視した授業

教科書に収まりきれない科学の可能性を知る

本校には、物理室・化学室・生物室・中学理科室の4つの実験室があります。実際に自分の手を動かし、五感を使って体験する実験観察を通して、自然現象への興味を深めていきます。中1の授業では、校内の6種類のサクラの観察、ヒオウギガイの解剖などを行い、自然を観る目を養い、自然の美しさや多様性を見出していきます。さらに、化学や物理の多くの実験から、科学的に自然現象にアプローチする方法を習得していきます。



プログラミング・ICT教育

現代社会に必要なデジタルスキルを育成

進化するICT技術を「使いこなす」ためには、その仕組みから理解することが必要です。中1では、全員が年間を通じて体系的にプログラミングを学び、システムがどのように動いているのかを体感します(中2からは希望者のみ)。高1が履修する情報Iでは、より高度なプログラミング実習やデータ活用を学び、高3では大学入学共通テストに向けた実践的な問題演習講座を開設しています。



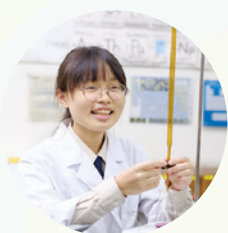
理系進路選択支援プログラム

理工系分野をキャリアの選択肢に入れる

国立研究開発法人科学技術振興機構(JST)が主催し、神奈川工科大学の全面協力による、女子中高生のための特別プログラムに参画しています。将来、理工系分野で活躍する道が選択肢に入れやすくなるよう、教科や科目面の支援に加えキャリアの面でもサポートしています。中1から大学の教員による様々な実験授業に参加したり、理工系の研究職に就く女性から実際にお話を伺ったりする機会が用意されています。



Message from Student



Mさん
高校2年生

清泉は、自分の興味を思い切り追求できる環境

私は清泉女学院に来て、研究することが好きになりました。大きな要因になったのは、中学3年次にあったMy Story Projectという探究活動で、一年かけて自分の興味がある物事を研究し、三学期に発表します。何よりすごいのは、生徒は一人ずつ先生に担当していただくことができ、マンツーマンで研究をサポートしてもらえる点です。この一年の経験で、私は、何かをひたすら追い求めていくことの楽しさを知りました。研究の虜になった私は、高1になって、化学グランドコンテストに出場し、大学教授や様々な企業の社員の方と自分の研究について語り、アドバイスをいただきました。ここでの経験は私に、また一つ、誰かと語り合えるようになるという研究の面白さを教えてくれました。My Story Projectに限らず、清泉女学院は自分の興味があることを追求することができる学校だと思います。

6年間の学習の流れ

充実したカリキュラムときめ細やかな指導が、P.5～14で紹介されている4つのスペシャルプロジェクト的に力を伸ばそうとする生徒を育てます。

前期

中1・中2

基礎学力の育成

基礎的・基本的な学力の定着を促すため、自ら計画を立てて学習をする姿勢を育みます。習熟度に分けた授業や補習を実施して、学習をサポートします。

中期

中3・高1

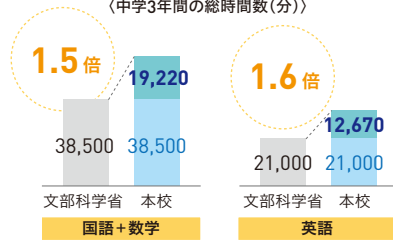
幅広い視野をもって

社会(他者・世界)に対して関わりを持つようとする時期です。より高度な知識・技能の習得と自らの考えを表現する場を設けています。

65分授業のメリット

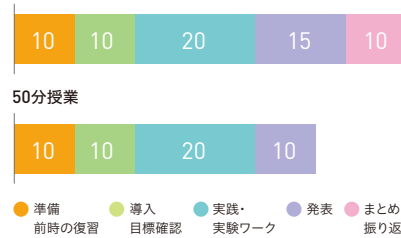
本校の授業時間は1コマ65分です。これにより、アクティブラーニングや探究的な授業など、主体性のある学びにじっくりと取り組むことができます。また、国語・数学・英語は文部科学省の定める標準授業時数よりも多い時間をかけられるため、単元を飛ばしたり授業のスピードを上げたりせずに、無理のない「先取り学習」が可能となっています。

中学校学習指導要領との比較
(中学3年間の総時間数(分))



国語は学習指導要領に定められた内容に加え、中1から「表現」や高校の内容である「古典」の分野も学びます。数学・英語は少しずつ先取り学習を進め、中3から高校の内容に入ります。高1で指導要領に定められた内容の多くを終えられるため、高2・高3では復習と演習の授業が中心になります。

65分授業



授業時間が65分あることで、1コマの授業で「導入」からグループワーク・発表・実験などの「実践」、そして「振り返り」までの一連の流れを完結させることができます。一日基本5時限、5種類の授業なので、復習や課題に取り組みやすくなっているほか、登下校時の荷物が少なくなるメリットもあります。

カリキュラム

本校では、1日5時限(1コマ65分間)の授業が行われています。A週とB週があり、異なる時間割で進行していきます。

中学1年生の時間割 [A週]

	月	火	水	木	金	土
1時限 8:55 - 10:00	理科	古典	数学	数学	音楽	総合的な学習・探究の時間 8:30 - 11:30 ※隔週登校
2時限 10:10 - 11:15	英語	数学	英語	英語	表現	
3時限 11:25 - 12:30	現代文	地理	理科	地理	理科	
4時限 13:15 - 14:20	地理	倫理	家庭科	現代文	英語	
5時限 14:30 - 15:35	美術	体育	家庭科	体育	数学	

[B週]

は習熟度別・少人数授業

	月	火	水	木	金
1時限	理科	古典	数学	数学	音楽
2時限	英語	数学	英語	英語	表現
3時限	現代文	地理	理科	英語 ※ネイティブ	理科
4時限	地理	倫理	技術	現代文	英語
5時限	美術	体育	地理	体育	数学

▶ 中学1年生では、英語は2週間で9コマ(×65分=9時間45分)、数学は2週間で8コマ(×65分=8時間40分)の授業時間が設定されています。理科・地理は複数の教員が担当し、それぞれ別の分野の授業をします。また、中学1年生より古典と表現(小論文などの文章表現)の授業が行われています。

■ 中学のカリキュラム

※数字は週のコマ数

	宗教倫理	英語	国語	数学	社会	理科	音楽	美術	保健体育	技術家庭	総合
中1	1	4.5	4	4	3	3	1	1	2.2	1.5	1.1
中2	1	4.5	4	4	3	3	1	1	2.2	1.5	1.5
中3	1	5	4	4	3	3	1	1	2.2	1	1.5

グラムと重なることによって、



後期

高2・高3

明日を切り拓く

学校オリジナルで設定した科目から、希望の進学先に合わせて選択をします。卒業生・社会人による講演や大学の先生方による講義を受ける機会があります。

土曜日の活用

土曜日は中学生・高校生がおおよそ2回登校し、ライフナビゲーションプログラム(総合的な学習・探究の時間)に取り組みます。8:30始業、11:30終業の約3時間を柔軟かつ有効に活用し、平日の限られた授業時間では難しいワークショップや講演会、模擬試験などを実施しています。

中学生の学び

中学生では、「共に生きる」をテーマに、多文化理解や様々な障がい、偏見について、当事者の方のお話やワークショップを通して考えます。また My Story Project (p.12 参照)に向けて、調査方法や情報リテラシーについて学ぶ機会を設けています。



高校生の学び

高校生では、自分の生き方や進路について向き合う活動を多く取り入れています。土曜日であることを活かし、卒業生・社会人や企業の方をお招きしてご講演いただくほか、キャリア選択について考えるワークショップなどを実施しています。



■ 高校のカリキュラム

は選択科目

※数字は単位数

	外国語	国語	数学	地歴・公民・宗教	理科	芸術	保健体育	家庭・情報	総合
高1	英語コミュニケーションⅠ	3 現代の国語	2 数学Ⅰ	3 地理総合	2 化学基礎	2 音楽Ⅰ	体育	3 情報Ⅰ	2 1
	論理・表現Ⅰ	2 言語文化	3 数学A	2 歴史総合	2 生物基礎	2 美術Ⅰ	保健	1	
高2	英語コミュニケーションⅡ	4 論理国語	2 (理系)	宗教倫理	1 (文系)	(芸術コース)	体育	2 家庭基礎	2 1
	論理・表現Ⅱ	2 古典探究	2 数学Ⅱ	4 公共	2 化学	4 音楽特別講義Ⅰ	保健	1	
	(文系)	(文系)	数学B	2 (文系)	生物	4 美術造形実習Ⅰ			
	AE	2 文学国語	4 (文系)	地理探究	4 (理系)				
	英語特別講義Ⅰ	2	数学Ⅱ	4 日本史探究	4 化学	4			
高3	実用英語Ⅰ	1	数学B	2 世界史探究	4 生物	4			
	英文法演習	1	数学基礎講義	1	物理	4			
	スペイン語	1							
	英語コミュニケーションⅢ	4 論理国語	2 (理系)	宗教倫理	1 (理系)	(芸術コース)	体育	2 -	1
高3	論理・表現Ⅲ	2 古典探究	2 数学Ⅲ	4 倫理特別講義	- 物理特別講義	4 音楽特別講義Ⅱ			
	実用英語Ⅱ	- (文系)	数学特別講義Ⅲ	2 (文系)	物理研究	- 美術造形実習Ⅱ	4		
	英語特別講義Ⅱ	4 国語特別講義	4 数学C	2 地理研究	4 (文系)	デッサン演習	-		
		小論文	- 数学特別講義Ⅰ	2 日本史研究	4 理科基礎演習	-			
		数学特別講義Ⅱ	2 世界史研究	4 化学特別講義	4				
			2 政治・経済	2 生物特別講義	4				

▶ 高校1年次の芸術選択は、音楽・美術・書道から選びます。

▶ 高校2年次より文系(芸術コース含む)と理系に分かれます。高校2・3年生では、生徒の進路に合わせて様々な選択科目が用意されています。昨今の多様化する大学入試に備え、小論文やデッサン演習などの授業は文系・理系に関わらず誰でも履修することが可能です。



倫理科

Ethics

やさしさだけではなく、
生き抜くための強さを学びます

多くのキリスト教の学校では、「宗教」や「聖書」といった教科名をあてていますが、本校では「宗教倫理」という教科名で授業を行っています。そこには、キリスト教だけではなく、様々な宗教・思想・哲学・社会問題に触れ、生徒一人ひとりが視野を広げ、変化する社会の中で「どのように生きるか」を考える授業としたいという想いをこめています。授業では、私たち一人ひとりがかけがえのない大切な存在であることに気づき、互いに大切にしよう、心の成長と良心の成熟を目指します。キリスト教を中心に諸宗教、諸思想を学ぶことを通して、真理を探求し、人生の道しるべを見出すとともに、多様性に開かれた広い視野と、多角的な視点をもとに論理的に思考する力を養います。さらに学んだこと、自ら考えたことを他者と分かち合い、伝える力を伸ばしていきます。

POINT

「自分、他者、世界」をテーマに
グループワークを多用した参加型授業

友人との関係を深めるためグループワークを多く行っています。中3では「理想の学校」の設計図を作成します。どのような学校を設計するのか、熱心に意見を交わし、プレゼンの方法なども話し合う中で、協力することの大切さを学びます。高1では「イスラム教の友人に日本を紹介しよう」をテーマに活動しています。グループで案内したい観光地や食事、お土産を考え、プレゼンを行います。それを実際に日本在住のイスラム教徒の方に評価していただきます。生徒たちは議論を重ね、協力する中で、自己を見つめ、他者や世界へ関心を持っています。



テーマ・内容

中1	キリスト教を身近なものに 清泉生として基本的な価値観を身につけます。
中2	旧約聖書の世界に触れてみよう 聖書の物語にあるメッセージから人とのつながりを見つめます。
中3	新約聖書から世界を見よう イエスの教えを通して「自分」「他者」「世界」を考えます。
高1	様々な宗教や思想を学ぶ 多様な価値観に触れ、「多文化共生」について考えます。
高2	近代日本・西洋思想を学ぶ 近代思想を学び、「現代社会」について考えます。
高3	現代社会の課題を考える 「世界」の課題に対し、自分たちに何ができるかを考えます。

中学生の間は、清泉生としての基本的な態度として、祈る姿勢と他者への思いやりが自然に身につくように指導するとともに、他者から大切に育まれてきた自分のいのちの価値を知り、自己を正当に評価する自尊感情・自己肯定感を高めるように、聖書に基づいた真の愛を伝えていきます。高校では、キリスト教だけではなく諸宗教や思想史を学びながら、さまざまな価値観に触れていきます。また、知識や根拠、客観性をもって自己の考えをまとめ、他者にわかるように表現していく力を養います。

シラバス

中1	中2	中3	高1	高2	高3
<ul style="list-style-type: none"> ・清泉の建学の精神 ・創立者ラファエラ・マリアの生涯 ・キリスト教入門(祈り・聖書・キリストにならう生き方) ・世界と私たち ・マナー、コミュニケーション ・自己探求 			<ul style="list-style-type: none"> ・諸思想 ・諸宗教 		<ul style="list-style-type: none"> ・平和学 ・環境問題 ・生命倫理 ・死生学 ・ジェンダー論 ・福祉 ・多文化共生

使用教材

(中学生) ・聖書(新共同訳)[日本聖書協会] ・絵本ラファエラ[ラファの会]
・山我 哲雄『岩波ジュニア新書キリスト教入門』[岩波書店]

(高校生) ・詳述倫理[実教出版] ・山我 哲雄『岩波ジュニア新書キリスト教入門』[岩波書店]



外国語科

Foreign Languages

英語を通して視野を広げ、 コミュニケーションのチャンネルを増やします

英語の授業は毎時間が小さな「異文化体験」です。教科書や副教材で基本的な力をつけながら、学んだ英語を実際に使う機会を大切にしています。また、英語の歌や動画を視聴するなどの、視聴覚教材を活用した活動を積極的に取り入れ、五感を使って英語を学べるようにしています。全学年で習熟度別授業を行っており、特に中学の授業では、発話・発表の機会が多くあります。相手の発表や意見を聴き、英語で自己表現ができる生徒を育てます。また、Chromebookを使って、英語話者と1対1のオンライン英会話を実施したり、個人の学習進度に合わせてリスニング・スピーキング(音読含む)・ライティング(AI添削)・リーディング(多読)の練習を重ねられるアプリを使用したりしています。

なお、高2の選択授業ではスペイン語を履修することができます。

POINT

習熟度に合わせてクラス編成で きめ細やかな授業を展開

中1・2のSE・AE・AREは年度途中ではクラスは変わりませんが、中3以上では、中3・高1のハイアドバンストクラス(以下、HA)を除き、学期ごとに成績に基づいてクラスを再編成しています。HAでは、週の半分の授業をネイティブスピーカーの教員が担当し、日本人教員が担当する授業も原則オールイングリッシュで進めます。10代向けの英語小説を読み、エッセイライティング、スピーチ、ディベートなどを行うことで、英語の技能をハイレベルな環境でさらに伸ばすことができます。他のクラスでも、習熟度に合わせて適切な負荷を与えて能力を伸ばします。

習熟度別授業

中1	中2	中3	高1	高2	高3
SE	SE	Standard	Basic Standard	Standard	Standard
AE	AE	Advanced	Advanced	Advanced	Advanced
ARE	ARE	High Advanced	High Advanced	Advanced	Advanced

- SE Standard English class 標準クラス ※2科目中1科目で設置
- AE Advanced English class 入学時に英検3級を取得済みの生徒対象クラス
- ARE Advanced Returnees' English class グローバル入試・帰国生試験B方式で合格した生徒対象のクラス



テーマ・内容

デジタル教科書・電子黒板を活用した授業

6学年全てにおいて、デジタル教科書を活用した授業を行っています。スクリーンに投影して映像を見せたり、音声の速度を変えて再生したり、フラッシュカードをランダムで表示したりと使い方は様々です。

「生きた」教材

教材のテーマをさらに発展させるために、洋楽、新聞、動画などを使用します。英語学習用に作られたものではなく、英語話者が日常的に楽しんだり利用したりするものを積極的に授業に取り入れています。

English Day / English Camp

English Dayは中1・2で年度末に実施する学年全体で参加する授業で、代表者がスピーチ、スキットなどを発表し、共有します。English Campは長期休暇中に行っているネイティブスピーカーの教員による活動型英語集中授業です。

オンライン英会話

主に中3～高2を対象に、月に1回程度実施しています。生徒一人ひとりが英語話者と一対一で25分間会話を続けます。これまで学んできた英語表現が伝わるかどうかを確認する場となっています。

学習アプリ

教科書準拠の英語4技能学習や多読、ライティングのAI添削など、教員が課題配信をして進捗状況を確認したり、生徒が自分のペースで好きなように進めたりすることのできる学習アプリを利用し、生徒の家庭学習がより充実するようにしています。

シラバス

中1	中2	中3
・平叙文、疑問文、否定文、命令文 ・代名詞 ・名詞 ・動詞(主動詞、一般動詞) ・助動詞(can)	・疑問詞 ・前置詞 ・接続詞 ・過去形、現在進行形、過去進行形 ・動名詞 ・不定詞(名詞的、形容詞的用法)	・There is/areの構文 ・接続詞 ・比較表現 ・受動態 ・五文型 ・関係代名詞(主格) ・関係代名詞(目的格) ・分詞 ・間接疑問文 ・疑問詞+不定詞 ・仮定法過去 ・感嘆文 ・オンライン英会話
高1	高2	高3
・不定詞 動名詞 分詞 ・関係詞 接続詞 助動詞 ・仮定法 否定 態 ・比較 完了形 ・名詞 冠詞 代名詞 形容詞 副詞 ・疑問詞と疑問文など一通りの高校英文法 ・オンライン英会話	・既習の文法事項を活用した4技能の応用 ・プレゼンテーション ・リサーチ ・ディスカッション/ディベート ・教科横断型学習 ・選択スペイン語 ・オンライン英会話(高2)	

使用教材

- (中学生) ・Here We Go! 1,2,3[光村図書] ・Oxford Reading Treeシリーズ[OUP] ・Word Tree 1700英単語・熟語[文英堂] ・Heartening English Communication[[桐原書店]
 ・Macmillan English 3 Language Book[Macmillan Education] ・Impact Issues 1[Pearson]
 ・Basic Vocabulary in Use[Cambridge] ・Vocabulary in Use Intermediate[Cambridge]
 ・Vision Quest English Logic and Expression I Standard[啓林館]
- (高校生) ・Heartening English Communication I・II・III[桐原書店] ・Vision Quest English Logic and Expression I Standard[啓林館] ・Vision Quest English Logic and Expression II Ace[啓林館] ・CROWN Logic and Expression III[三省堂]
 ・スクランブル英文法・語法[旺文社] ・システム英単語[駿台文庫]

Subject

国語科

Japanese

文学作品や評論を読みとく力から、
現代社会そのものを読みとく国語力へ

国語科は現代文、古典、表現の3分野で構成されています。現代文では腰を据えて小説や評論などに取り組み、深い理解ができる力を育てていきます。古典では古典の面白さ、豊かさを鑑賞することにあわせて、中学の早い段階で古典文法を学習し、高校で文法を完成させる基礎をつくります。表現は古典文法をサポートするための口語文法の学習、意見表明や資料分析など、昨今必要とされる新しい国語力を学ぶ時間です。3分野がそれぞれ独立しているわけではなく、確かに結びつき、一つの大きな国語力を養うことにつながっています。

テーマ・内容

多様な創作活動～俳句・短歌・小説～

国語の授業では様々な創作活動を行います。俳句・短歌・小説の創作を通じて、「枠組みにとらわれない自由な発想＝クリエイティブシンキング」を養います。また様々な文芸コンクールに参加し、2023年には全国高校文芸コンクールで優良賞を受賞するなど、例年多くの作品が入賞しています。

ロジカルシンキング×クリティカルシンキング

多様化する大学入試の中で、思考力・判断力・表現力がより重視され、社会でも自らの頭で考え、結論を導き出し、それを伝えていく力が必要になっています。本校では、情報や分析結果をもとに検証し、結論を導き出す「ロジカルシンキング(論理的思考)」と「クリティカルシンキング(批判的思考)」を磨くことを目標に授業しています。

きめ細やかな「古典教育」

公立学校では高校から履修する古典文法を本校では中1から学んでいきます。現代語訳に頼らず、自分の力で古典作品を味わうことを目標にしています。また、らせん型カリキュラムを導入し、古典文法などのつまづきやすいポイントを何度も確認しながら定着を図ります。



シラバス

中 1	中 2	中 3
<ul style="list-style-type: none"> 口語文法基礎・書写 口語文法応用語句調べ 古典文法入門 小説・説明文 精読 百人一首 	<ul style="list-style-type: none"> 口語文法応用語句調べ 古典文法基礎 随筆・評論精読 小説精読 聞き書き 短歌の創作 国語表現入門 	<ul style="list-style-type: none"> 論理的文章の読解 慣用句・四字熟語 漢文句法入門 古典文法応用 俳句の創作 書写
高 1	高 2	高 3
<ul style="list-style-type: none"> 論理的思考力の養成 現代用語・評論用語の習得 古典文法完成 漢文句法応用 小説の創作 	<ul style="list-style-type: none"> 現代文 最先端評論の読解 近代以降の文学作品の読解 文学とその時代背景の把握 	<ul style="list-style-type: none"> 古典 古典文学読解 漢文読解 古典芸能への理解 小論文 (文系・理系) 入試過去問 演習

使用教材

(中学生) ・伝え合う言葉 中学国語123【教育出版】 ・解析古典文法【桐原書店】 ・みるみる覚える古文単語300【いづな書店】 ・TOP2500【いづな書店】

(高校生) ・現代の国語【筑摩書房】 ・読解を深める現代文単語 評論・小説【桐原書店】 ・言語文化【数研出版】 ・論理国語【筑摩書房】 ・文学国語【明治書院】 ・古典探究 古文編【桐原書店】 ・古典探究 漢文編【三省堂】 ・みるみる覚える古文単語300【いづな書店】 ・TOP2500【いづな書店】

数学科

Mathematics

「正確に処理する力・捉える力」を培い、
「課題を解決する力・未来を設計する力」を育てます

数学の学びから得たことが、将来の主體的な生き方につながっていくことを目指します。数学の土台である正確な計算力と関数や図形の基礎的な知識をつけるために、こまめに計算・確認テストを行います。また適宜補習を行い、定着を図ります。より意欲的に学習に取り組むことを目的とし、中1の2学期から高1まで習熟度別授業を行い、高2からは進路に合わせたクラス編成による授業を行います。学びを通して培われる「諦めずに最後までやり遂げる力」「課題を解決する力」「論理的に考える力」が自ら道を切り拓き未来を設計する力となります。

テーマ・内容

「カルクロ」(中学)

中学では本校独自に編集した計算問題集「カルクロ」(スペイン語で「計算」)を使用して、数学の基礎となる計算力を養っています。計算練習を繰り返す行い、授業内で計算テストを行うことによって、定着度を確認しています。

Challenge Top level Mathematics (CTM)

SP(算数一教科)入試合格者および数学の成績優秀者を対象とする特別講座です。学年を超えた内容の先取りや難問演習、数学探究などに取り組みます。

「数学特別講義」(高3)

数学特別講義I・IIの授業では、生徒それぞれの希望する進路に合わせた大学入試対策のための演習を行います。特に受験生が苦手とする分野の演習や記述力を高める訓練を重点的に行い、難関大学の合格を目指します。



シラバス

中 1	中 2	中 3
<ul style="list-style-type: none"> 中1分野 正の数と負の数 文字と式 1次方程式 不等式 比例と反比例 平面図形 空間図形 データの活用 	<ul style="list-style-type: none"> 中2分野 式の計算 連立方程式 図形の性質 合同 データの活用 	<ul style="list-style-type: none"> 中3分野 1次関数 三角形と四角形 確率 2次方程式 関数 $y=ax^2$ 相似 標本調査
高 1	高 2	高 3
<ul style="list-style-type: none"> 数学I分野 図形と計量 データの分析 	<ul style="list-style-type: none"> 数学II分野 式と証明 複素数と方程式 三角関数 	<ul style="list-style-type: none"> 数学III分野 図形と方程式 指数関数と対数関数 微分法と積分法 数学B分野 数列 統計的な推測 数学基礎講義(文系)
<ul style="list-style-type: none"> 数学A分野 数と式 集合と命題 2次関数 図形の性質 	<ul style="list-style-type: none"> 数学C分野 (理系選択者のみ) 関数 極限 微分法と積分法 積分法 積分法 積分法 積分法 	<ul style="list-style-type: none"> 数学I分野 (文系・理系) 集合と命題 2次関数 図形の性質 数学特別講義I(文系・理系) 数学特別講義II(文系・理系) 数学特別講義III(理系)

使用教材

(中学生) ・これからの数学1・2・3 ・STEP演習 完成ノート1・2・3

(高校生) ・数学I・A・II・B・III・C ・4STEP数学I・A・II・B・III・C

※使用教材はすべて数研出版

社会科

Social Studies

情報を正しく分析し、世界に視野を広げ、
社会に貢献できる人を目指します

中学では基礎知識の徹底に加え、図表から正確に情報を読み取る力、多角的な視点で物事を捉える力、考察したことを正確に表現する力を身につけます。高校では社会で起きていることへの正しい知識と教養を持ち、グローバル社会に関わる様々な人のアイデンティティを尊重できるようになることを目指します。そのため6年間を通して「本物に触れる」「正しく理解し、考える」「発信する」機会を多く設けており、中1からChromebookを活用し、グラフや図による発表活動や玉縄城跡という本校の立地を活かしたフィールドワークをおこなっています。

テーマ・内容

世界遺産探究

中1の地理では、年間を通して世界遺産学習に取り組みます。それぞれの世界遺産と関わる環境問題や人権問題、都市開発問題などとSDGsとを結び付け、課題解決に向けた実例や方法を探します。2024年には、世界遺産検定事務局主催の探究コンテストにて、3年連続で優秀賞を受賞しました。

世界史9コマ劇場(中2)

夏休みの課題では、世界史に登場する偉人の中から興味のある人物を1人取り上げ、その生涯や実績を9コマで表現します。普段の授業とは違った切り口で歴史の奥深さに触れられるとともに、物事を他者に伝わりやすくまとめ、発信する力が養われます。

株式学習ゲーム(中3・高2)

金融教育の一環として「株式学習ゲーム」を導入しており、株式売買のシミュレーションから投資について学びます。ゲーム内で取引される株式は実在する会社のものであり、経済がどのように動いていくのかを学びます。



シラバス

中 1	中 2	中 3
地理 ・世界地理 ・日本地理 ・世界遺産に関連する学習	歴史 ・日本史 ・世界史	公民 ・現代史 ・公民分野 民主政治のしくみ 経済のしくみ 国際社会のしくみと課題
高 1	高 2	高 3
・歴史総合 ・地理総合	・公共 ・世界史探究 ・日本史探究 ・地理探究	・政治経済 ・世界史研究 ・日本史研究 ・地理研究

使用教材

(中学生) ・中学生の地理[帝国書院] ・中学歴史 日本と世界[山川出版社] ・新しい社会公民[東京書籍] ・中学校社会科地図[帝国書院] ・世界遺産100[世界遺産アカデミー] ・明解世界史図説エスカリエ[山川出版社] ・つながる歴史[浜島書店] ・最新図説 現社[浜島書店]

(高校生) ・地理総合[二宮書店] ・地理探究[二宮書店] ・新詳高等地図[帝国書院] ・明解歴史総合[帝国書院] ・詳説世界史探究[山川出版社] ・詳説日本史探究[山川出版社] ・新公共[第一学習社] ・歴史総合図説シンフォニア[帝国書院] ・新政治・経済[清水書院] ・新編地理資料[とほう] ・最新世界史図説タペストリー[帝国書院] ・新詳日本史[浜島書店] ・詳録新日本史料集成[第一学習社] ・最新公共資料集[第一学習社]

理科

Science

本物を見ることで、科学的に探究する力を養い、
「自然」と「命」を尊重する心を育てます

本校の理科は、本物を見たり触れたりして確かめながら学ぶことを大切に、実験や観察を多く取り入れた授業を展開しています。中1では、豊かな自然環境を活かし、校内のサクラ、シダ、コケなどの観察を通じて、生物を見る目を養います。また、敷地内のタンポポの種類とその数、生育環境との関係を調査し考察することで、フィールドワークを通して科学的な探究の方法を学びます。中学生のうちから高校の内容も加えながら学習することで、物事の本質を科学的な視点でとらえる力を養い、深い学びに繋がっています。

テーマ・内容

理系進路選択支援プログラム

国立研究開発法人が主催し、神奈川工科大学が実施する特別プログラムに参画しています。中1から大学教授による専門的な実験講座を受講し、理工系の進路の選択肢を広げます。

環境配慮を意識した化学の実験

金属のイオン化傾向やダニエル電池の製作などの化学実験では、マイクロスケール実験を取り入れています。多くの試薬を必要とせず、身近な「学校の実験」で実践される省資源への工夫から、SDGsに向き合う態度を学びます。また、従来よりも少人数で実験を行うこともでき、一人ひとりが化学変化を間近で感じられます。

英語で実験レポートのポスター作成(高1)

化学基礎では、24項目の実験の中からテーマを1つ選び、全員が英語でポスターを作成します。これは、近年みられる共通テストの英語において、ポスターセッションやスライド発表などを設定とする出題を意識したものです。教科横断的な課題を通して、文系・理系問わず化学の基本的な内容を英語で理解・表現することを目指しています。



シラバス

中 1	中 2	中 3
・身近な物理現象 ・身の回りの物質 ・いろいろな生物とその共通点 ・生物の体のつくりと働き ・大地の成り立ちと変化 ・野外学習(校内)	・電流とその利用 ・化学変化と原子・分子 ・火山と地震 ・気象とその変化 ・地球と宇宙 ・野外学習(箱根)	・運動とエネルギー ・化学変化とイオン ・物理研究(理系) ・科学技術と人間 ・生物の連続性 ・自然と人間 ・生物と遺伝子(生物基礎) ・野外学習(三浦半島)
高 1	高 2	高 3
物理基礎 ・物体の運動とエネルギー ・さまざまな物理現象とエネルギーの利用 化学基礎 ・化学と人間の生活 ・物質の構成/物質の変化	生物基礎 ・生物の体内環境の維持 ・生物の多様性と生態系 野外学習(真鶴・箱根)	理系 ・化学 ・物理/生物(選択) 文系 ・化学/生物(選択可)

使用教材

(中学生) ・新編新しい科学[東京書籍] ・物理基礎[数研出版] ・生物基礎[啓林館] ・理科資料[とほう] ・最新図説生物[第一学習社] ・新中学問題集[教育開発出版]

(高校生) ・高等学校物理[第一学習社] ・化学基礎[数研出版] ・化学[数研出版] ・生物基礎[啓林館] ・生物[啓林館] ・センサー物理基礎+物理[啓林館] ・セミナー化学基礎+化学[第一学習社] ・セミナー生物基礎+生物[第一学習社] ・物理重要問題集 物理基礎+物理[数研出版] ・化学総合資料[実教出版]

情報科

Information Study

情報のあふれる現代社会において、
情報を正しく理解し活用する力を身につけます

自ら課題を見つけ、解決に向けて情報と情報技術を適切かつ効果的に活用するための知識と技能を培い、自らの考えや思いを上手に伝達するためのコミュニケーション能力が身につけられるように、また、実習を通して理論の理解を深めながら、想像力を育成し、デジタル機材を使用した問題解決能力を養います。

シラバス

中 1	中 2	中 3
(ICT 特別講座) ・情報モラル ・端末操作技術入門 ・スライド基礎 ・プログラミング	(ICT 特別講座) ・情報モラル ・表計算基礎 ・プログラミング	(情報分野は技術・家庭科で実施)
高 1	高 2	高 3
・情報社会の問題解決 ・コミュニケーションと情報デザイン ・コンピュータとプログラミング ・情報通信ネットワークとデータの活用		・共通テスト対策問題演習(希望者)

音楽科

Music

音の世界を楽しむクリエイティブな時間を過ごします

何よりも、音楽を楽しめるように導きます。同時に「良い音色」を意識しながら、的確な音楽表現のために基礎訓練を行い、質の高い音楽を目指していきます。中1で「ハレルヤコーラス」、中2・3で『三つの聖歌』『信仰』『希望』『愛』に取り組みます。器楽ではアルトリコーダーの他、箏・三味線を一人ひとり実際に触れ演奏する授業もあります。

シラバス

中 1	中 2	中 3
・校歌 ・聖歌 ・歌唱 ・器楽 ・楽典 ・ハレルヤコーラス	・歌唱 ・器楽 ・楽典 ・楽曲鑑賞 ・合唱祭課題曲・自由曲 ・ハレルヤコーラス ・ロッシーニ 「信仰」「希望」「愛」	・歌唱 ・器楽 ・楽典 ・楽曲鑑賞 ・合唱祭課題曲・自由曲 ・ロッシーニ 「信仰」「希望」「愛」
高 1	高 2	高 3
・グループ演奏 ・発声訓練・歌唱 ・楽典 ・楽曲鑑賞 ・創作	音楽大学などを志望する生徒に向けたプログラム	
	・楽典 ・コールユープン ・ゲン	・楽典 ・和声 ・新曲視唱・ソルフェージュ

美術科

Art

美術文化を楽しみ、創作する喜びと自己を表現する力を育てます

中1・2では、絵画・彫刻・デザイン等の基本的な表現力を培います。中3・高1ではより高度な技術と表現力を身につけます。例えば中3では、内容・材料などすべてオリジナルの絵本を作ります。高1では、美術史の学びから模写を、透視図法の学びから平面構成を制作します。高2・3では芸大・美大を目指す生徒に向け、デッサンを中心に、受験に対応する力や将来の創作活動に繋がる姿勢も育てています。

シラバス

中 1	中 2	中 3
・鉛筆デッサン ・粘土による彫刻 ・マークのデザイン ・木彫 ・鑑賞	・自画像 ・うちわのデザイン ・ポスターのデザイン ・粘土による彫刻 ・鑑賞	・工芸制作(木工など) ・想像画 ・創作絵本 ・鑑賞
高 1	高 2	高 3
・平面構成 ・模写 ・立体制作(紙による) ・自画像 ・鑑賞	芸術・美術大学などを志望する生徒に向けたプログラム	
	・鉛筆デッサン (石膏像、静物、構成・想定など) ・色面構成 ・頭像彫刻	・鉛筆デッサン (石膏像、静物、構成・想定など) ・立体構成

保健体育科

Physical & Health Education

健康の増進、生涯を通じて運動に親しむ力を育てます

中1・2では体づくり運動、陸上競技、体操、球技、ダンス、武道と幅広い種目で基本技能を学びます。中3・高1ではゲームを楽しめるよう生徒自ら練習計画を立て、技術のレベルアップを図ります。ダンスではChromebookを使用し客観的に演技を見て改善したり、サッカーや空手など様々な競技と多彩な方法で運動に親しみます。保健の授業では、心身に科学的にアプローチし、生涯健康の知識を学びます。

シラバス

中 1	中 2	中 3
・調和のとれた生活 ・心身の発達と心の健康 ・体づくり ・器械体操 ・バスケットボール	・バレーボール ・ダンス ・武道(空手) ・陸上競技 ・ダンス ・体づくり	・サッカー ・武道(空手) ・バスケットボール ・バレーボール ・器械体操 ・運動やスポーツの効果
		・感染症予防と健康を守る社会の取り組み ・環境の健康への影響 ・器械体操 ・バスケットボール ・バレーボール ・陸上競技
高 1	高 2	高 3
・現代社会の健康 ・安全な社会生活 ・バスケットボール ・バレーボール ・テニス(パドミントン)	・陸上競技 ・体づくり ・スポーツの発祥と発展	・生涯を通じた健康を支える環境づくり ・バスケットボール ・サッカー ・バレーボール ・パドミントン(テニス・卓球)
	・陸上競技 ・創作ダンス ・体づくり ・サッカー ・運動・スポーツの学び方	・選択体育 (バスケットボール、バレーボール、パドミントン(卓球)、テニス、サッカー、ダンス) ・豊かなスポーツライフの設計

技術・家庭科

Industrial Arts & Domestic Science

自ら創造し、生きる力を育てます

家庭経済や消費生活・高齢化・衣食住・環境問題など、多くの視点から考え学び、学問分野の知識を基盤に、生活に活かしていくことを目指します。将来、生活の主体者となったときの生活の仕方を考え、実践することを視野に入れて学びます。家庭分野では調理実習や着付け、技術分野では木材加工、エネルギー変換、生物育成に関することなど、実践を通じて学びを深める課題内容となっています。

シラバス

中 1	中 2	中 3
・家庭と家族 ・消費生活と環境 ・食生活 ・情報の技術 ・材料と加工	・住生活 ・衣生活 ・乳幼児の生活	・エネルギー変換 ・生物育成 ・情報の技術
高 1	高 2	高 3
	・人の一生と家族 ・食生活 ・衣生活 ・ホームプロジェクト ・家庭経済・消費生活 ・住生活	

特色ある

学び



空手指導者
 諸岡奈央(卒業生)
 全日本学生選手権4連覇、
 2006年アジア競技大会優
 勝、2008年全日本空手道
 選手権優勝。



空手集団演武

中1・2の体育では、約2か月間をかけて空手を学びます。本校出身の元日本代表選手の指導のもと、基本の形の練習を通して、精神的にも成長します。

タンポポ分布調査 -校内自然観察-

本校の理科では、構内の豊かな自然環境を活かした授業が行われています。中1は、入学してすぐに野外調査を実施。学校の敷地内で在来種のカントウタンポポと外来種のセイヨウタンポポの分布調査を行い、実際に採取した花を解剖して特徴を理解します。



玉縄城フィールドワーク -地理×歴史-

本校は、戦国時代の城である玉縄城の跡地に位置しています。中1では、築城した北条氏をめぐる歴史を学び、実際に地形図を広げながら構内と周辺地域を歩きます。中2では、希望者を対象に当時の地形が遺る跡地や、出土品が展示されている菩提寺をめくります。



修学旅行 -大学との連携-

高2の修学旅行は、長崎、沖縄、台湾の3コースから選択します。修学旅行前には準備講座や事前調査、発表等の時間が設けられています。各コースでは様々な教科の教員による講座が開かれるほか、清泉女子大学の教授によるハイレベルな講義も用意されています。



宗教研究

授業とは違う角度でキリスト教にアプローチする清泉オリジナルの通年プログラムで、週に1度、朝礼前の時間に行われています(信者と希望者対象)。クラスとも部活とも違う仲間たちと過ごす時間は新しい発見の場でもあります。



中高生 AI倫理会議

人工知能の倫理的側面について考えるこの会議は、人間の本质を探る倫理の授業を機に生徒が発案し、2016年度から毎年開催されています。会議では専門家の講演を伺ったうえで他校生徒とのディスカッションを行い、作成した倫理憲章を内閣府に提出して、担当者の方より意見をいただいています。



有志によるボランティア活動

「社会の役に立ちたい」「思いを行動に移したい」という生徒たちが、様々な有志団体を立ち上げ本校もその活動を支援しています。例えば、平和について考え幅広く活動する「Seisen Peace Project」や、被災地の復興にむけて物品販売を行う「UP DATE」など、その活動や種類も多岐にわたります。

自主活動

SUPPORT

学習
サポート

将来どのような進路を選択しても、その根幹をなすのは基本的な学力です。清泉には、学習を習慣化して基礎学力を確立し、発展的な学びにスムーズに繋がられるよう、様々なサポート体制があります。

POINT 01 ★ 学びを促すクラス編成と学習支援

習熟度別少人数制授業 + PDCAサイクル

学力の素地となる国語・数学・英語は、それぞれの生徒に寄り添った授業を実施するため、習熟度別少人数制を導入しています。英語は中1から3段階に(p.10参照)、数学は苦手意識のあられやすい中1の2学期から習熟度別になります。古典は高1から習熟度別になり、高2からは1クラスを2分割して知識の定着と発展を図ります。

また、低学年のうちからPDCAサイクルを重視し、学習習慣と生活リズムの確立を促しています。入学時から手にする清泉オリジナルの手帳「My Memory Note(マイメモ)」では、宿題や提出物だけでなく、定期試験や検定試験等の目標・計画・振り返りまでを一元管理することができます。さらに、定期試験の成績が基準に達しなかった中学生は、平日開講される無料補習の対象となります。授業内容の再確認や演習、解き直しなどを通して、分からない部分を無くしてから次の単元に進めるよう支援しています。



学習する上で大切なのは、「モチベーション」と「躓いた場所の把握」。「先へ進みたい」「じっくり取り組みたい」といった生徒それぞれに合わせてられます。

英語SEクラスは教科書のはじめの単元からスタート



POINT 02 ★ チューターPlusによるサポート

自習室 + 学習支援



様々な特別企画を実施



メンターによる丁寧な学習サポート

メンターは本校卒業生を中心に、様々な大学・大学院の女子学生によって構成されています。生徒の興味・関心や学習の躓きに寄り添ってサポートすることが可能です。



日々の復習や試験等に向けた学習に集中して取り組めるよう、自習室が完備されています。学習メンターが常駐しており、分からないところを質問したり、進路相談したりするスペースや、個人で静かに勉強できるスペースなど、その日の学習スタイルによって場所を選ぶことができます。また、英検合格や定期試験の成績向上を目指す講座、模試の解き直しを行う企画、長期休暇中の宿題を進める企画など、目的に特化したプログラムが定期的に関われています。

★ チューターPlus 開室時間

(平日の放課後) 中学生は18:00まで
高校生は18:30まで
(土曜・長期休暇中) 8:00~16:00

★ 昨年度の実施プログラム例

- ・チュウブラ探究講座 科学実験やグループワークを通して、身近な疑問の探究を行う企画
- ・チュウブラキャリアCafe メンターが大学や大学院の紹介を日替わりで行う企画
- ・英検対策講座 筆記試験の対策を中心に行う講座で、4級~準1級まで対応

下校したことを保護者へ通知する退室管理機能もあります。



積み重ねた先にあるもの

興味を持った物事について学びチャレンジすることは、自分の成長が実感できる場でもあります。英語のスピーチコンテストは、小学生の頃から毎年挑戦してきました。普段は、毎朝ラジオ英会話を登校前に聴き、オーバーラッピングで発音や表現を学んでいます。コンテストの期間は所属している音楽部のコンクールシーズン真ただ中なので忙しいですが、1日1回は必ず課題に取り組み、移動時間などに音声データを聴くようにしています。英語を通して様々な人と繋がれるよう、これからも努力を積み重ねていきたいです。

Iさん(中3) 第47回全国ジュニア英語スピーチコンテスト敢闘賞



私の学校生活を支える3つの柱

小学2年生の時に中国の弦楽器、二胡に出会いました。自分の二胡の音色に納得がいかなかった時、練習したくないと思うこともありましたが、曲が弾けるようになり、二胡のコンクールで賞を取ったときには、続けていて良かったと感じ、達成感を味わうことができました。私に努力と継続の大切さを教えてくれたのが二胡です。また、日々の練習が自信にも繋がり、様々なことに取り組む原動力になっています。学校では卓球部に所属しているので、今は勉強と部活そして二胡に全力で取り組むことを目標に頑張っています。

Yさん(高1) 敦煌杯 全日本二胡コンクール 銀賞



Messages

在校生メッセージ

挑み続ける生徒たち

勝負よりも仲間と楽しんで歌うことを優先!

音楽部は皆仲が良く、お互いに支え合うことができる仲間でした。私はそんな仲間の一人ひとりを尊重し大切にすることを考えて過ごしました。私たちは、コンクールでは賞を目指すこと以上に皆と一緒に舞台上で歌うことが何よりの喜びだと感じていたので、すべてのステージにおいてとにかく楽しむことを大切にしていました。歌い終わった後に見せてくれた仲間たちの笑顔と、共に流した嬉し涙は、きっと一生忘れられません。そしてこれからもこの思い出は私の心の支えとなり、一生の宝物になると確信しています。

Oさん(高3) 2024年第77回全日本合唱コンクール全国大会金賞及び文部科学大臣賞(全国一位)・元音楽部部長 2024年第91回NHK全国音楽コンクール全国大会金賞 内閣総理大臣賞・NHK会長賞(全国一位)



世界遺産を入り口とした学び

中1の地理の授業で出会った「世界遺産」は私の世界を豊かにしてくれました。世界遺産の「人類共通の遺産」という理念に感銘を受け、様々な角度から探究を深める中で、私の興味は、自分が世界遺産に興味を持つきっかけとなった「教育」に広がりました。現在は、世界遺産が身近な人にも、そうでない人にも、世界遺産を入口として学ぶことの奥深さを知ってほしい、という思いで世界遺産教育の研究をしています。一人でも多くの人に、世界遺産と出会い、自分の世界が広がる体験を届けられるよう、発信していきたいです。

Sさん(高3) 文部科学省後援世界遺産検定 神奈川県初の高校生マイスターおよび認定講師 東京大学UTokyoGSC-Next 五期生修了



SCHEDULE

1日のスケジュール 清泉生の一日の様子をご紹介します。

※65分授業です



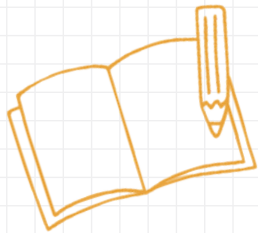
登校



8:40 朝礼 お祈り



8:55~10:00 1時間目



13:15~14:20 4時間目



14:30~15:35 5時間目

年間行事 友達がかけがえのない仲間にならっていく大切な時間です。

1学期

- 4月**
- 始業式
 - 入学式
 - 新入生歓迎会
 - 模試(中学)
 - 体育祭
 - 生徒総会

- 5月**
- オリエンテーションキャンプ(中1)
 - 理科野外学習(中3)
 - 模試(高校)
 - 創立記念日ミサ
 - 中間試験
 - 理科校内野外学習(中1)

- 6月**
- 生徒総会
 - 高校合唱祭
 - GTEC(高2・3 希望者)
 - 校内大学説明会(高校)
 - バザー

- 7月**
- 期末試験
 - 校内模試(高1・2)
 - NZ・オーストラリア タム留学(高1希望者)
 - 国語校外学習 歌舞伎鑑賞(高2)
 - 平和祈念ミサ・終業式
 - 夏休み
 - ICT 特別講座(中1・2)
 - 夏期講座(中3・高校希望者)
 - ライフオリエンテーション(山中湖・中2)
 - ボストンカレッジ夏季研修(高1・2希望者)
 - SHS 交換留学(中3~高2希望者)

- 8月**
- アイルランド語学研修(中3~高2希望者)
 - GTEC(高2・3 希望者)
 - ベトナムスタディーツアー(高1・2希望者)



one day at Seisen

お弁当とパンの販売

スマートフォンでお弁当を予約注文できるサービスがあり、朝8:00まで注文が可能です。また、自動販売機によるパンの販売があります。



10:10~11:15 2時間目



11:25~12:30 3時間目



12:30~13:15 昼休み



終礼 お掃除



放課後



下校

最終下校は中学生が17:00
高校生が17:30

チューターPlus

毎日の放課後、自習室の利用が可能です。
学習メンターに質問や相談もできます。
中学生…18:00まで 高校生…18:30まで

EVENT SCHEDULE

2学期

9月

- 始業式
- 模試(中学)
- 清泉祭

11月

- 模試(中学・高1・2)
- 理科野外学習(高1)
- 中学合唱祭
- 卒業試験(高3)

10月

- 理科野外学習(中2)
- ライフオリエンテーション(中3・高1)
- 生徒総会
- 中間試験
- ライフオリエンテーション(中1)
- 模試(高校)

12月

- GTEC(高2希望者)
- 期末試験
- クリスマス会
- クリスマスミサ・終業式
- 冬休み

3学期

1月

- 始業式
- 模試(中学)
- NZ・オーストラリア ターム留学(中3希望者)

2月

- 体育校外スキー実習(高1)
- 清泉インターナショナルスクール 1週間留学(中3希望者)

3月

- 学年末試験
- 卒業式
- 生徒総会
- 特別授業
- 修学旅行(高2)
- ライフオリエンテーション(広島・中3)
- 終業式
- 春休み
- イングリッシュ・キャンプ(中1・2希望者)



冬服

普段はベージュのブラウスと紺のジャンパースカートの、セーターやカーディガン、ブレザーを着用します。入学式・卒業式・創立記念日のミサには、ジャンパースカートにベージュ色のストッキングを合わせる正装で参列します。



冬期はソックスの代わりに黒タイツを着用することも可能です。真冬用に、学校の校章の百合が入ったボタンが特徴のコートがあります。



百合が入ったボタン



冬服

セーター・スラックス着用

冬服

ブレザー着用

冬服

スラックス・アクセサリ



スラックス



自由な通学バッグ

スラックスは、夏用・冬用ともウエストにアジャスターが付いているためベルト不要で、ウォッシュアップ素材。靴は茶色のローファーです。バッグだけでなく、マフラーや手袋、傘なども自由です。





盛夏服

角襟

盛夏服

丸襟

夏服



夏服・盛夏服

夏服のブラウスは、白地に紺のピンストライプです。6月～9月には、丸襟(ギンガムチェック)と角襟(ストライプ)の、2種類のワンピースタイプの盛夏服を着用することができます。



丸襟



角襟



エンブレム
角襟の盛夏服の胸ポケットには、エンブレムが刺繍されています。伸びていく枝のデザインが、夏を感じさせます。

盛夏服、コート、セーター、カーディガン、スラックスは、任意購入です。



校章

清泉の姉妹校でも同じ校章を使っています。校章はバッジになっており、制服の胸のあたりにつけます。



ネクタイ

毎朝ネクタイを結ぶのが、清泉生のルーティーンです。

見た目にもきちんとした印象を与えます。



セーター



ロゴ入りソックス

クラブ
活動

CLUB ACTIVITIES

同じ志を持つ仲間と出会える特別な場所・特別な時間です。



第77回全日本合唱コンクール全国大会

主催 全日本合唱連盟・朝日新聞社

©スタッフ・テス



STUDENT COUNCIL

委員会活動

学校生活は自主性・主体性を持って運営されます。



生徒委員会

学校生活全般に生徒の意見を反映させ、生徒会の目的達成に努めています。



清泉祭実行委員会

毎年9月に行われる清泉祭の企画・運営を行います。



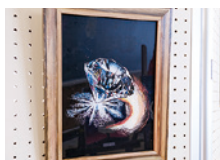
体育祭実行委員会

毎年4月に行われる体育祭の企画・運営を行います。



福祉委員会

地域の福祉施設との交流、バザー出店や募金活動など精力的に活動しています。



SPORTS 〈運動部〉

- 器械体操部
- ソフトテニス部
- ソフトボール部
- 卓球部
- ダンス部
- 硬式テニス部
- バスケットボール部
- バレーボール部
- 陸上競技部

CULTURE 〈文化部〉

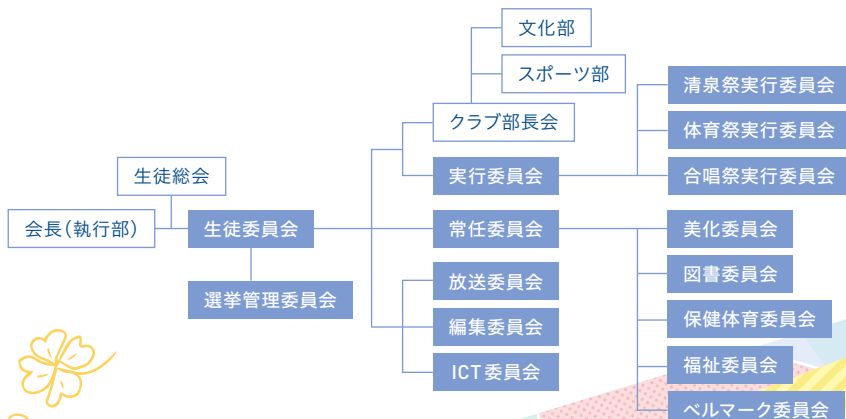
- E.S.S.(英語部)
- 演劇部
- 音楽部
- 化学部
- 華道部
- 管弦楽部
- 軽音楽部
- 写真部
- 手工芸部
- 書道部
- 生物部
- 美術部
- 文芸部
- 料理部

2024年度 部活動の主な実績

- 音楽部
 - ・第77回全日本合唱コンクール全国大会金賞・2年連続文部科学大臣賞(中学・高校)
 - ・第91回NHK全国学校音楽コンクール全国大会金賞・内閣総理大臣賞・NHK会長賞(高校)
 - ・第18回声楽アンサンブルコンテスト全国大会金賞・本選入賞(中学・高校)
- 演劇部
 - ・第63回神奈川県高等学校演劇発表会優秀賞
 - ・第20回神奈川県私立中学校演劇コンクール優秀賞
- ソフトテニス部
 - ・神奈川県私立中学校ソフトテニス大会 女子個人の部優勝



放送委員会
毎朝の放送朝礼のほか、行事等では専用機材を使用して音響・放送全般を担当しています。



FACILITIES



清泉女学院は北条早雲が築いた玉縄城跡にあります。高台に建つオレンジ色のレンガの校舎が印象的です。教室はすべて南向きに配置され、一日中、太陽が明るく教室を照らします。7万平方メートルを超える自然豊かな環境で、生徒は今日も元気いっぱい学んでいます。

1 講堂 (約1200人収容)



2 ラファエラ館3階 オラトリオ (小聖堂)



2 ラファエラ館

3 本館 (教室)



4 聖堂



5 図書館



ラファエラ館

本館のほかに、5階建てのラファエラ館があります。かつてシスター方が生活していた修道院の1~3階を、美術室・音楽室などの芸術教室やオラトリオ(小聖堂)、大教室、少人数授業用の教室のある校舎に改修しました。4・5階は、泉会の活動場所として、また宗教研究や部活動で校内合宿をする際の宿泊場所としても使われています。本館とは渡り廊下で結ばれており、窓からは箱根から富士山をはさみ丹沢山系までを一望することができます。

備蓄品

全校生徒の三日分の非常食や水を備蓄しているほか、救急医療品、毛布、発電機、簡易トイレも十分に用意しています。帰宅困難の際は、免震耐震工事が完了している校舎で安全に過ごすことができます。



年2回の全校避難訓練を実施



6 第1グラウンド
(200mトラック)



7 テニスコート(ハード3面)



8 第2グラウンド



9 マナンティアル館
(カフェテラス)



10 テニスコート(オムニ2面)



11 体育館
(バスケットボールコート2面分・
冷暖房完備)



12 ラマリヨ館(同窓会館)

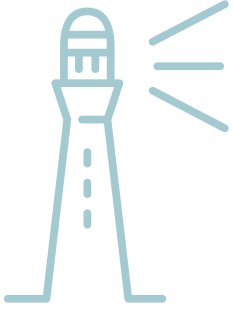


🔍 図書館 生徒と教員のための勉強のための「図書館」

本校の図書館は2層建ての構造で、下の階が高校生用の蔵書構成で「静かに勉強するスペース」、上の階が中学生用の蔵書構成で「グループワーク用スペース」となっています。二名の司書教諭が管理運営にあたり、朝から下校時まで授業の間の休み時間も含めて開館しています。学年を問わずどちらの階も利用でき、図書館で授業を行う機会もあります。蔵書のコンセプトは生徒と教員のための「勉強のための図書館」なので、大学図書館にある全集や事典系も多く、「良書に出会うことは人生を豊かにする」という方針で選書された本が並びます。また、本校では図書館は「読書」や「学習」するだけに限らない有機的なスペースと位置付けています。情報発信・受信の場であったり、人と人を結び交流の場であったり、想像力を培うゆとりの場となるよう図書委員会も積極的に活動しています。

- 蔵書数
約65,000冊
(その他研修室に約10,000冊)
- 座席数
上階 50席 / 下階 60席
- 貸出
一人2冊まで(2週間)
- 開館時間
月～土(8:00～下校前10分前)
※長期休暇中は別に定めます。





進路・合格実績

清泉では、進路指導の目標を「生徒一人ひとりが、より広い視野を持って自分の思い描く将来を実現させること」に置いています。大学進学をゴールとするのではなく、自分はどうのように生きていきたいのか、そのために何を学んでいくのか、どこで学ぶのかを、自ら考え選択できるようにサポートしています。清泉生の関心の幅は広く、文系・理系に捉われない教養学部や、医療福祉系、芸術系に進む生徒も多くいます。また国公立や私立の大学に限らず、海外大学から専門学校まで様々な進学先がみられます。

○ 卒業生によるサポート

在校生にとって最も身近な手本は、学校生活で関わりのあった先輩たちです。毎年、大学受験を突破した卒業生の学習法や勉強スケジュール、アドバイスなどを一つにまとめた『合格体験記』を在校生に配信し、在校生の大きな刺激となっています。また、実際に卒業したばかりの大学1年生が来校し、自らの体験や志望校選びのポイント、苦手科目の克服法などを伝える講演会・座談会の機会があります。成功体験だけでなく失敗談も含めた具体的なアドバイスを先輩から貰えることで、自分の学習計画や勉強スタイルを見直すことができます。

○ 多様な学校設定科目と芸術コース

生徒が将来のために必要な学びを得られるよう、高校生を対象に特色ある科目を開講しています。例えば、大学入試を意識した実践的な問題演習を行う、英語・国語・数学・情報・倫理の「特別講義」や、文系・理系問わず必要な生徒が受講できる「小論文」「デッサン演習」などがあります。また、高2から分かれる文系・理系のうち、文系には音楽・美術系大学への進学を目指す芸術コースが設置されています。音楽コースでは講堂で試演会を実施し、実技試験に備えます。美術コースでは作品制作だけでなく批評会も行い、審美眼を養います。

○ 多彩な夏期講座と大学入試直前講座

夏期休暇には、中3～高3を対象とする様々な講座が開講されます。内容は、基礎力の向上を図るものから東大・京大・一橋・医学部などを狙うハイレベルな演習、分野別・志望大学別の受験対策、入試で出題された実験を実際に行う理科の講座など、非常に多岐にわたります。また12月～1月には、高3を対象とする大学入試に向けた直前講座が開講されます。共通テストの模擬問題を、2日間にわたり実際のスケジュール通りに体験する特別プログラムや、資料問題・論述問題などに特化した講座もあり、受験生の得点力を最後まで伸ばします。

○ 国公立大学・総合型選抜・公募制入試対策

一人ひとりの目指す志望校や学部、受験する入試形態が異なるため、清泉ではそれぞれの生徒に合わせた個別の進路指導・受験対策にも力を注いでいます。国公立大学を目指す生徒の希望者対象には、その生徒が必要な受験科目の専門教員でチームを組み、共通テストから二次試験までの対策と支援を個別に実施しています。また、近年利用する生徒が増えている総合型選抜試験(旧AO入試)や公募制入試などの対策として、希望する生徒を対象に、提出課題の添削や学力試験のフォロー、面接練習などを実施しています。

主要大学への過去3年の合格実績

(2025年3月31日現在・既卒生含む)

国公立(抜粋)

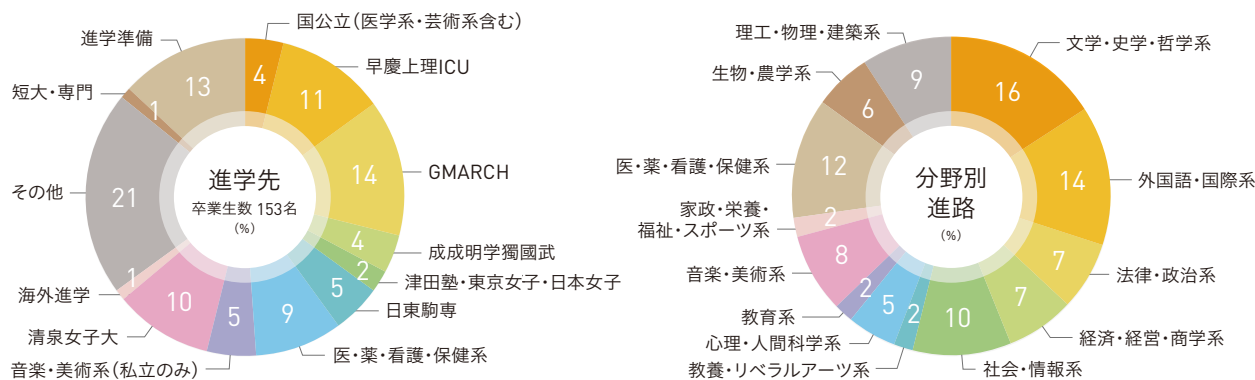
大学名	2025	2024	2023
東京大学	0	2	0
京都大学	1	0	0
東京科学大学	1	0	0
一橋大学	0	0	1
大阪大学	1	0	0
国際教養大学	0	1	1
東京農工大学	0	1	1
東京外国語大学	1	1	1
東京学芸大学	0	1	0
東京海洋大学	0	0	1
お茶の水女子大学	1	0	0
秋田大学	0	0	1(医)
静岡大学	0	0	1
金沢美術工芸大学	0	1	0
神奈川県立保健福祉大学	0	1	0
横浜国立大学	3	2	1
横浜市立大学	1	2	2

私立・その他(抜粋)

大学名	2025	2024	2023	大学名	2025	2024	2023
慶應義塾大学	6	15	10	専修大学	5	6	5
早稲田大学	5	16	7	東京都市大学	4	9	1
上智大学	15	34	24	東京農業大学	4	7	5
東京理科大学	3	2	0	麻布大学	1	2	1
国際基督教大学	0	1	0	順天堂大学	3	1	2
明治大学	10	11	17	北里大学	12	4	8
青山学院大学	9	7	13	聖マリアンナ医科大学	0	2	0
立教大学	20	24	17	国際医療福祉大学	1	2	2
中央大学	6	6	13	昭和医科大学	3	0	2
法政大学	7	10	12	杏林大学	2	4	2
学習院大学	4	6	11	東京薬科大学	2	2	0
成城大学	1	15	9	東邦大学	3	1	2
成蹊大学	0	1	2	昭和薬科大学	6	2	1
明治学院大学	11	21	20	防衛医科大学校	0	0	1
國學院大学	3	8	4	神奈川大学	11	10	14
津田塾大学	5	3	2	東京音楽大学	2	0	1
東京女子大学	6	11	8	女子美術大学	10	3	1
日本女子大学	9	16	20	多摩美術大学	8	0	1
同志社大学	2	0	2	武蔵野美術大学	2	1	3
近畿大学	4	0	1	海外の大学	1	5	1
日本大学	17	12	5				
東洋大学	5	11	10	清泉女子大学 (うち高大接続入試)	31 (17)	32 (24)	31 (24)
駒澤大学	2	3	2				

卒業生の進路

2024年度卒業生(2025年3月22日現在)



様々な推薦入試

昨今の大学入試では、推薦入試(総合型選抜・公募推薦)による入学者の割合が増加傾向にあります。本校でも、様々な推薦入試によって進学を決める生徒が増えています。推薦入試で大切なことは、「高校生活で学んだことを将来どのように生かしたいか」が明確であることです。中学・高校と6年間の伸び伸びとした学習環境で、勉強のみならず様々な活動に積極的に参加したり興味を持って行動したりしたことが、この入試制度では生きてきます。

総合型選抜・公募推薦の主な合格実績(過去3年間)

〈国立〉 神奈川県立保健福祉大学・国際教養大学・東京外国語大学・横浜国立大学
 〈私立〉 青山学院大学・麻布大学・学習院大学・慶応義塾大学・国際基督教大学・順天堂大学・上智大学・昭和医科大学・女子美術大学・成城大学・聖マリアンナ医科大学・多摩美術大学・中央大学・津田塾大学・東京音楽大学・東京歯科大学・東京女子大学・東京女子医科大学・東京都市大学・東京農業大学・東京薬科大学・日本大学・日本女子大学・法政大学・明治大学・明治学院大学・立教大学・立命館大学・立命館アジア太平洋大学・早稲田大学

主な指定校推薦一覧(2024年度)

横浜市立大学	2	日本大学	2
慶応義塾大学	5	津田塾大学	2
上智大学	2	東京女子大学	3
東京理科大学	4	日本女子大学	5
明治大学	2	東京都市大学	17
青山学院大学	8	昭和医科大学(薬)	1
立教大学	3	北里大学	9
中央大学	3	東京薬科大学	2
法政大学	1	日本赤十字看護大学	1
学習院大学	7	立命館アジア太平洋大学	3
明治学院大学	4	清泉女子大学(人数制限なし)	

上智大学カトリック高等学校特別入学試験

カトリック校のつながりを活かした入試で、日本カトリック学校連合会に加盟する高等学校在籍の高校3年生が出願できる総合型入試です。志望理由書の提出、学科試験と面接試験、学部によってはレポート等の課題提出により、11月頃に可否が決まります。本校は、例年高い合格率を誇っています。

〈大学〉 神学部/文学部/総合人間科学部/法学部/経済学部/外国語学部/総合グローバル学部/国際教養学部/理工学部
 〈大学院〉 神学研究科/文学研究科/実践宗教学研究科/総合人間科学研究科/法学研究科/法科大学院経済学研究科/言語科学研究科/グローバル・スタディーズ研究科/理工学研究科/地球環境学研究科/応用データサイエンス学位プログラム



姉妹校 清泉女子大学への推薦

▶ 姉妹校高大接続入学試験

一定の出願条件を満たした高3は、この入学試験を使い、優先的に12月中旬に清泉女子大の合格を確保できます。そのうえで他大学を受験でき、結果次第で清泉女子大の進学を辞退することもできます。

▶ 姉妹校推薦

校長の推薦を受けた者が人数制限なく進学することができる制度です。(一部の学部では、外国語検定の条件があります。)



本館は旧島津家本邸

清泉女子大学について

清泉女子大学は、五反田駅から徒歩約10分の鳥津山とよばれる緑豊かな丘の上にあります。「まことの知 まことの愛 (VERITAS et CARITAS)」をモットーとする、キリスト教ヒューマンズムに基づいた大学です。2025年度より総合文化学部と地球市民学部の2学部制となり、70年以上の歴史をもつ伝統的なリベラルアーツの学びは継続しつつ、様々な領域を自由に横断できるカリキュラムや、フィールドワーク主体の学びにデジタル領域を加えたカリキュラムなど、進化と改革を続けています。

- 大学 (総合文化学部) 日本文化領域/国際文化領域/文化史領域 (地球市民学部) 地域共生領域/ソーシャルデザイン領域
- 大学院 (人文科学研究科) 言語文化専攻/思想文化専攻/地球市民学専攻/人文学専攻

〈卒業生の主な就職先〉

丸紅/セコム/総合警備保障/ウェザーニューズ/NTTドコモ/キヤノンITソリューションズ/ゼンリン/日本アイ・ピー・エム デジタルサービス/富士ソフト/マイナビ/楽天グループ/損害保険ジャパン/大和証券/日本生命保険/みずほフィナンシャルグループ/三菱UFJ銀行/ゆうちょ銀行/りそなグループ/スターバックスコーヒージャパン/星野リゾート/マネジメント/いなば食品/JVCケンウッド/東芝/TOPPANホールディングス/パナソニック/マルハニチロ/三菱電機/全日本空輸/東京地下鉄/日本航空/東日本旅客鉄道/オリックス/三菱地所レジデンス/神奈川県教育委員会/東京都教育委員会/JTB/エイチ・アイ・エス/住友林業/横水ハウス/金融庁/警視庁/厚生労働省/国税庁・東京国税局/地方公務員/防衛省 ほか



私が「私」として
成長できた場所

2024年卒業
田中 れいな
東京大学 文科III類 在学

現在大学では、哲学、社会生態学、演劇論などと教科の壁を越えて興味のある講義を幅広く取っています。サークルで国際交流イベントを運営したり、大学内の劇団に複数所属して役者や演出家として練習に明け暮れています。清泉に在学した6年間の中で、私はこれからもずっと大切にしたいと思える価値観や友人に出会いました。進路決定の際や受験期にあたたかく見守り背中を押してくださった先生方、私を委員会や課外活動に誘い、いつも勇気と癒しをくれた友人たち、舞台と音楽の楽しさを教えてくれた音楽部。全ての出会いと経験が今の私をつくっています。清泉は私が私を好きでいられる、大切なホームです。

清泉を卒業して振り返ると、いかに恵まれた環境で学んでいたかを実感しています。澄んだ空気と広大な敷地、綺麗で整った学習環境、何よりも一緒に過ごした仲間や先生方は本当に素敵なお方達でした。現在通っている早稲田大学社会科学部は、自分の興味に合わせて自由に学習カリキュラムを組めるのが魅力です。私は中高時代からミュージカルや演劇の活動に励んでいたため、演劇や芸術活動が盛んな早稲田は、私にとってとても刺激的な環境です。以前初めて主役を務めた舞台に、ともに受験期を乗り越えた清泉の友人を招くことができたときは、言葉にできない感動がありました。皆さんもぜひ好きなことを突き詰めて、いろいろなことに挑戦してみてください！

清泉の恵まれた
環境からその先へ



2023年卒業
富岡 理子
早稲田大学 社会科学部 在学

Messages From Alumni

卒業生メッセージ



私を支えてくれた信頼できる仲間と
清泉で過ごした時間

在学中は社会心理学を専攻し、チームワークやリーダーシップについて学んでいました。清泉祭実行委員長を務めた経験がこれを学ぶきっかけになりました。多くの人を笑顔にしたいという思いで、仲間と一生懸命になった経験は今でも大切な宝物であり、大学での学びの原点となりました。また清泉祭や受験期に、友人や先生方の温かい応援で培った最後まで諦めない心も、大学生活を送るうえで大いに活かしました。清泉では互いを尊重し合う優しく明るい友人達と、やりたいことを全力で応援して下さる先生に恵まれ、自分らしく楽しい6年間を過ごせました。社会に出ても、清泉でいただいた優しさや感謝の心を忘れず、多くの人を笑顔にできる人になりたいと思います。

2021年卒業
能仁 絵理子
慶應義塾大学 文学部 卒業

現在はスイスのサンガレン大学院で国際ビジネスの戦略とマネジメントを勉強しています。IT企業でコンサルタントとして3年ほど務めた後、より多様な環境と新しい暮らしを求めて当大学に進学しました。日本で生まれ育った私が、国外に興味を持ち始めたのはまさに清泉在学中でした。ニュージーランドへの語学研修や、清泉として初の模擬国連、音楽部の海外コンクール、国際教養大学への進学など、どんな新たな挑戦や突飛なアイデアにも、清泉はいつも温かく応援してくれました。歴史ある鎌倉の街にしながら、心を世界に向ける機会を与えてくださり、今の私の原点を作ってくくださったことに、先生方、友人、家族に心から感謝しています。

2017年卒業
佐伯 ひなた
国際教養大学 国際教養学部 卒業

目標を海外に定めた私の挑戦を
応援してもらった6年間



私は今、NHKのディレクターとして働いています。ディレクターとは、テレビ番組の企画・制作・進行を担う仕事なのですが、そのすべてに、清泉での学びが生きていると思います。特に、合唱祭の指揮者を6年間務めた経験は、私の人生の礎となりました。ひとつの曲を皆で練習し、作りあげていく。そのためには、級友との何気ない会話、笑い合うことが何よりも大切でした。すると、皆が輝いた眼差しで、楽しそうに練習に励んでくれ、素晴らしい音楽ができあがる。他者とひとつのものを作り上げる大きな喜びを知り、その友人たちとの思い出は、今も私を生かしてくれています。清泉には、そんな人として大切な土壌を育てる、愛深い校風があると思います。



一つのことを様々な人たちと
作り上げる喜びを経験して

2015年卒業
小林 かれん
上智大学 神学部 卒業



多くの仲間との関わりで
学んだ多角的な
アプローチや意見

2010年卒業
山縣 彩
東京薬科大学
薬学部 卒業

現在病院で薬剤師として働いています。清泉の授業で化学の楽しさを学んだことが、薬学部へ進学するきっかけの1つでした。在学中は管弦楽部や生徒会等、様々な経験を通して学ぶことが多くありました。特に、1つの物事に対して様々なアプローチの仕方があること、そしてそれぞれの意見を尊重しながら物事を築き上げる大切さを学びました。そのことが今、医師や看護師、理学療法士等、多職種と連携して患者さんに向き合うことができるこの仕事に活かされていると思います。これからも清泉で学んだことを糧に、医療従事者としての自覚を持ち、患者さんに向き合えるよう頑張りたいと思います。

2008年卒業
吉田 実花
東京農業大学 農学部 卒業

入学直後の桜の観察から始まり、数々の課外学習など清泉の理科教育を受けたことで、生物好きになりました。真鶴校外学習がきっかけで森林に興味を持ち、進路として農学を考えるうちに食と結びつく農学科に進学しました。現在は母校の農学科の教員として、収穫後青果物の品質保持に関する研究をしており、果物・野菜・花を目の前に学生たちと議論する日々です。清泉独自のテキストや実験ノートを見返すと、大学レベルの内容もあり、清泉の理科教育は本当にレベルが高かったことを実感しています。在学中、本物を見て学習する環境が整っていて、なぜか?を考える習慣ができたことは、研究者として生きるうえでも非常に役に立っています。

本物を見て本物を知る
楽しさを知った清泉の理科



丁寧な毎日を
積み重ねられる校風の中で



清泉女学院での学生生活は、部活や趣味に没頭できるのんびりとした日々でした。それでも受験期には共に医学部や難関校を目指す友人たちがいて、お互いに目標に向かって努力できる環境がありました。医学部を目指したきっかけは2つあります。1つは生物の授業で多くの実験や自然観察を通して生命科学の面白さに気づかされたことでした。もう1つは論文作成の授業でした。その過程で私の中で人を助ける仕事がしたいと強く思うようになったことでした。現在私は順天堂大学呼吸器内科で肺癌の治療と研究を行っています。未知の事象を見つける研究の面白さに触れながら、自分の研究が未来の患者さんの助けとなることを夢見て、日々励んでいます。

2004年卒業
中村 育子
順天堂大学 医学部 卒業

○ 学校生活について

校則にはどのようなものがありますか？

携帯電話・スマートフォンの持ち込みは、届け出制です。校内での使用は認めていません。カバンやマフラー、傘、髪型などは自由ですが、化粧、整形、染髪、ピアスなどのアクセサリーを身につけることは認めていません。アルバイトや芸能活動も認めていません。

いじめや不登校などにはどのように対応していますか？

担任と生徒の個人面談期間が年に2回設けられており、学年主任・担任はその中で生徒の心配事を把握するよう努めています。また面談機会以外でも、生徒はいつでも教員に面談を申し込むことができます。いじめに関しては、年3回アンケートを実施し、助けを求めやすい環境作りを心がけています。いじめが確認された場合は、校長・教頭・指導部長・学年主任・担任等から構成されるいじめ防止対策委員会を発足し、学校として対策を講じます。

特徴的な行事はありますか？

県内屈指の音響設備のある講堂では、新入生歓迎会・クリスマス会・送別会・中高分かれて行われる合唱祭・全校で参加する年3回のミサが行われます。また、清泉祭や体育祭、バザーなどの様々な行事や、学年ごとに実施されるライフオリエンテーションプログラムがあります。

キリスト教について何も知りませんが大丈夫ですか？ また、宗教の時間・行事はどのようなものがありますか？

清泉でキリスト教・カトリックにはじめて触れる生徒は多くいますので心配ありません。朝礼と終礼時に教室で祈りの時間が数分あるほか、全学年に宗教倫理の授業があります。また全校ミサは年に3回(創立記念ミサ・平和祈念ミサ、クリスマスミサ)行われます。希望者は週に一度の「宗教研究」に参加することができます。

登下校のバスの利用はどのようになっていますか？

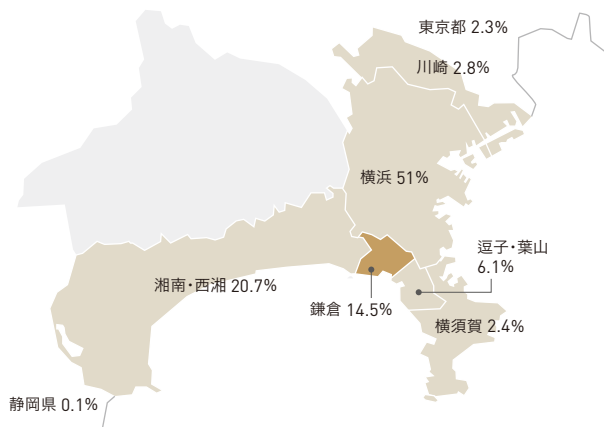
大船駅と清泉女学院を結ぶバスは一般の方も利用する路線バスです。朝は約5分間隔、放課後は約10分間隔で定時バスが出ています。生徒には、時間に余裕をもって登校するよう指導しています。

クラブ活動は全員参加ですか？

強制ではありませんが、クラブ活動への参加率は90%を超えており、積極的に参加する生徒が多いのが特徴です。クラブによって活動する曜日・時間は異なります。土曜に活動するクラブもあります。なお、兼部はできません。

生徒はどの地域から通学していますか？

2025年4月現在の生徒の通学地域と割合は以下の通りです。



安全管理について教えてください

台風や交通機関の乱れによる休校や始業が遅れる場合等には、一斉メールシステム「きずなネット」を使って連絡します。年に二回の避難訓練で生徒の防災意識を高めています。また登下校の時間帯に震災などで交通機関がストップするような状況になった際、神奈川県・東京都内の最寄りの私立校に避難できる緊急避難ネットワークにも加入しています。構内各所に複数の防犯カメラを設置し、校門横の門衛所には守衛を配置しています。

保護者の会はありますか？

本校生徒の保護者の会である「泉会」は、学校と家庭が協力してより良い教育環境を築くこと、また会員相互の親睦を目的として活動しています。主な活動はバザーの開催や学年単位の親睦会の開催などです。各学年2名の役員と8名の委員は、アンケートをとり協力できる保護者の中から募ります。

○ 授業・学習に関して

土曜日・日曜日の活動はどのようになっていますか？

土曜日は、中高ともに学校行事、ライフナビゲーションプログラム(総合的な学習・探究の時間)など、教育課程に縛られない独自の教育活動を行います(P.16参照)。また活動をするクラブもあります。日曜日は休校で、公式の試合やコンクールなどを除き、活動しません。

学年・クラス編成はどのようになっていますか？

中1は1クラス36名で5クラス編成です。中2以降は1クラス45名で4クラス編成です。中1・2を前期、中3・高1を中期、高2・3を後期と区分した2学年単位で、学習や生活の計画を立てています。

自習室は中学生も使えますか？

自習室は中学生も利用できます(P.23参照)。平日は18時まで、土曜日や長期休暇は16時まで開放しています。その他に、図書館、オープンスペース、部活動で使用していなければ自分の教室で自習することができます。

中学の学習に追いつけなくなった場合の補習はありますか？

定期試験ごとに基準に達しない生徒対象の放課後補習があるほか、チューターPlusで学習メンターによる学習支援を受けることができます(P.23参照)。また各教科の研修室があるため、補習に限らず生徒が教員へ気軽に質問できる環境が整っています。

進路別のコースが分かれるのはいつからですか？

高2から文系・理系に分かれます。本校では様々なニーズに対応するため少人数制、習熟度別、受験問題演習などの授業を展開しています。さらに、長期休暇には数多くの受験対策講座を開講しています(夏期講座はP.33参照)。

○ 留学に関して

在学中に海外留学することは可能ですか？

可能です。NZ・オーストラリアへのターム留学(3か月間)のほか、高校における1年間の留学が制度として認められています。多くの場合、高1の夏に出発し高2の6月頃復学します。単位も与えられるのでそのまま進級することが可能です。

入試について

2025年度入試結果

	1期試験	2期試験		3期試験			ポテンシャル入試	
	四教科試験	二教科試験	グローバル入試 (英語一教科)	四教科試験	三教科試験	二教科試験	STEM(STEMM)ポテンシャル入試	アカデミックポテンシャル入試
試験日	2月1日(土)			2月2日(日)			2月3日(月)	2月4日(火)
定員	40名	20名	若干名	30名			10名	10名
合格者数/受験者数	60/97名	68/132名	3/7名	101/161名			10/20名	10/19名
合格者平均点	(国語) 51.6点 (算数) 80.2点 (理科) 61.2点 (社会) 65.9点	(国語) 66.1点 (算数) 74.4点	-	(国語) 61.6点 (算数) 79.8点 (理科) 41.7点 (社会) 34.0点 ※50点満点	-	-	-	-
受験者平均点	(国語) 47.7点 (算数) 70.1点 (理科) 56.7点 (社会) 59.8点	(国語) 59.2点 (算数) 63.1点	-	(国語) 55.7点 (算数) 70.1点 (理科) 31.9点 (社会) 38.7点 ※50点満点	-	-	-	-

2026年度募集要項

詳細は8月以降、HPをご覧ください。帰国生の募集要項は、P.39をご覧ください。

	1期試験	2期試験		3期試験			ポテンシャル入試	
	四教科試験	二教科試験	グローバル入試 (英語一教科)	四教科試験	三教科試験 (英語資格)	二教科試験	STEM(STEMM)ポテンシャル入試 (算数一教科)	アカデミックポテンシャル入試 (適性検査型)
試験日	2月1日(日)			2月2日(月)			2月3日(火)	2月4日(水)
定員	40名	20名	若干名	30名			10名	10名
試験科目	(国語) 50分・100点 (算数) 50分・100点 (理科) 40分・100点 (社会) 40分・100点	(国語) 50分・100点 (算数) 50分・100点	(英語) 50分・100点 ※英検準1級または1級を取得済みの場合は満点とみなし免除 (英語による面接) 約10分 ※英検2級程度	(国語) 50分・100点 (算数) 50分・100点 (理科・社会) あわせて 60分・各50点	(国語) 50分・100点 (算数) 50分・100点 (英語資格) 100点換算 ※英検4級以上を点数化	(国語) 50分・100点 (算数) 50分・100点	(算数) 60分・100点	(思考力・表現力・総合力を測る試験) 60分・100点

- 1期試験の受験者が2期または3期試験を受験した場合、1期試験の得点の5%を2期・3期試験に加点して合否判定を行います。
- 3期試験は、合格者の約70%を国算二教科(200点満点)で、約30%を合計点(300点満点)で判定します。
- 小学校の通知表コピーの提出は不要です。小学校での活動などについては「活動報告書」にお書きください。
- グローバル入試の合格者は、入学後、英語AREクラスに参加することができます。
- 出願方法や「活動報告書」などの詳細については、8月以降にHPか『2026年度入学試験要項』をご覧ください。

校納金

(2025年度)

● 入学時にかかる費用

	中学校	高等学校
入学金	300,000円	300,000円
施設費	120,000円	120,000円
制服 ※およびその他学用品	およそ110,000円	なし

- すべての入試(グローバル入試・帰国生入試を除く)において、合格者の中から特に優秀と認められる者を待望生として選抜し、入学金・施設費・1年間の授業料約90万円を免除します。詳細は『2026年度入学試験要項』をご覧ください。

※ 任意購入：盛夏服(2タイプ)各およそ20,000円、コートおよそ23,000円、セーター・カーディガン各およそ7,500円、スラックスおよそ17,000円。

● 一年間にかかる費用

	中学校	高等学校
授業料	36,000円/月	36,000円/月
維持費	9,000円/月	9,000円/月
積立金(副教材費等)	10,000円/月	10,000円/月
生徒会費	1,000円/月	1,000円/月
泉会費	1,000円/月	1,000円/月

- ※ 成績優秀者は、高校入学時に入学金相当額の奨学金が給付されます(3名)。
- ※ その他、各種奨学金給付制度があります。

帰国生試験について

本校の帰国生試験は、試験科目によってA/Bの二種類に分かれています。

○ 出願資格

- 1年以上海外に在留していること。そのうえで、次のいずれかを満たしていること。
 - ・2026年3月に、海外の学校で小学校の課程を修了見込み、または修了した女子。
 - ・既に帰国している場合は、3年生の4月以降に国内の小学校に編入学し、2026年3月に小学校の課程を修了見込み、または修了した女子。
- 日本国内のインターナショナルスクールで、2026年3月に小学校の課程を修了見込み、または修了した女子。

○ 2026年度帰国生募集要項 詳細は8月以降のHPをご覧ください

A方式	B方式
<ul style="list-style-type: none"> ・算数45分100点 ・日本語による作文(45分) ・面接10分程度 	<ul style="list-style-type: none"> ・日本語による作文(45分) ・英語45分100点(英語の難易度は英検2級程度) ・英語による面接10分程度 <p>※出願時に英検準1級または1級を取得済みの場合は、英検筆記試験を満点とみなして免除します。</p>

- ・A方式・B方式は併願が可能です。併願する場合、面接はB方式で実施します。
- ・保護者の面接をお子様の試験中に実施します。

○ 帰国生試験

募集人員	10名程度(オンライン帰国生入試を含む)
試験日	2025年12月7日(日)

B方式の合格者には、ARE (Advanced Returnees' English) クラスが用意されています(次ページ参照)

*オンライン帰国生入試の詳細はHPをご確認ください。



2025年度帰国生試験入試結果

	志願者数	受験者数	合格者数
A方式	10名	6名	5名
B方式	12名	11名	6名

帰国生入試受験生の主な在住エリア(50音順)

アジア : インド、インドネシア、シンガポール、タイ、台湾、中国、マレーシア
 ヨーロッパ: イギリス、イタリア、スロバキア、ドイツ、ロシア
 北中南米 : アメリカ、ブラジル、メキシコ
 オセアニア : オーストラリア

Student's Voice

A方式合格

小学校での体験を活かしたNZ3ヶ月留学

私は小学3年生から小学5年生までタイに住み、バンコク日本人学校に通っていました。その学校では週に1回タイ語の授業と、週に2回英語の授業がありました。タイ語の授業では、タイ人の先生が日本語で授業をしてくださっていたことが印象に残っています。年に一度現地校の生徒との交流会があり、毎年とても心待ちにしていました。英語もタイ語も話すことはできませんでしたが、折り紙や歌を通して交流を楽しみました。清泉には留学に行ける機会が多くあり、私は中学3年生のときに3ヶ月間ニュージーランドに留学に行きました。この留学に行けたことで、自分の経験を活かしながらかさんの体験ができました。この留学を通して、自分自身が大きく成長できたと感じています。

Kさん(高2)



B方式合格

ARE Class is my water of life.

I was born and raised in Hong Kong for 12 years. When I came to Japan I was very nervous because I had never lived anywhere besides Hong Kong. I never knew what Japanese schools were like so I was not active at first. My favorite class is ARE. It is because when I am in class I feel like I can be myself. In this class we listen to English music and play English games. We also read English books each semester and watch movies. This class is always bright and feels like home. Even if you don't know Japan or what junior high school is like, this class is always welcoming and fun!

Tさん(中2)

ARE (Advanced Returnees' English) とは？

AREとは、帰国生試験(B方式)およびグローバル入試合格者の中1・2を対象とした英語の少人数取り出し授業のクラスです。文法などを確認するための時間を除き、すべてネイティブスピーカーの教員が授業を担当します。課題小説を使用したリーディングをはじめ、ネイティブスピーカーの教員による丁寧な添削を受けられるライティングのほか、ディスカッションやプレゼンテーションなど

のアクティビティも積極的に取り入れています。これらはすべて、海外で身についた生きた英語力を維持し、さらに伸ばすハイレベルな授業です。中3からはハイアドバンスクラスに属し、習熟度の高い一般生とともに学びます。ハイアドバンスクラスでは、他のクラスよりもネイティブスピーカーの担当時間が多く、日本人教員担当時間も含めてオールイングリッシュで授業を進めます。

Message

Seisen's ARE program is an advanced English class designed to take your English skills to an even higher level. Like many classes, we will practice reading, writing, speaking, and listening. But one thing that makes this class different is we don't just study English. We use English to learn interesting things about the world around us. In that way, you will continue to improve your English ability and expand your vocabulary like students in English speaking countries around the world. This is great because by exchanging ideas and cultural experiences with your classmates, you will learn even more about the world and gain a better understanding of other cultures.



外国語科
Benjamin Johnson

ARE 受講生の声

What have you learned, or what kind of activities have you done so far in ARE classes?

AREの授業ではこれまで何を学んできましたか。また、どんな活動をしてきましたか。

- ▶ We made jack-o'-lanterns on Halloween. It was my first time and I really enjoyed making it, plus we used my idea for the face. It was a pirate so we even cut out the sword. It was really pretty when Mr. Johnson lit them up. And I was really happy when the other students were looking at them.

私たちはハロウィンにジャック・オ・ランタンを作りました。初めてでしたが、作るのとはとても楽しく、しかも顔のデザインは私のアイデアが採用されました。海賊の顔のデザインにしたので剣の形に切り抜きました。ジョンソン先生がライトを灯すと本当にきれいでした。他の生徒たちがそれを見ているのを見て、私は本当に嬉しかったです。

- ▶ I think that it's a class that we can learn not just English but learn about abroad. For example we carved a pumpkin on Halloween.

私は英語だけでなく海外についても学べる授業だと思います。たとえばハロウィンにはカボチャを彫りました。

- ▶ We read a lot of books, and when we come upon a word we do not understand, we stop and think for a minute. This makes our English much better.

私たちはたくさんの本を読みますが、理解できない言葉が出てきたら、読み進めずみんなで少しの間意味を考えます。これにより私たちの英語はさらに上達します。



What do you think about the ARE classes and your classmates?

AREの授業と、AREのクラスメイトについて、どう思いますか。

- ▶ I think 80k ARE are really good friends, we talk about our favorite artists before class and I really like it because American artists and singers are not that popular in Japan so I couldn't talk about them until I came here.

私は、80期のAREのクラスメイトは本当に仲良しだと思います。授業前には好きなアーティストについて話します。アメリカのアーティストや歌手は日本ではそれほど知られていなくて、ここに来るまで彼らについて話すことができなかったため、私はこの時間が大好きです！

- ▶ My classmates are nice and can speak English very well. Most of them live in different countries and know about a lot of their countries. It is fun to listen to what they were doing in the countries.

私のクラスメイトは楽しくて、英語をとても上手に話せます。ほとんどの子ががう国に住んでいて、自分の国についていろいろを知っています。みんながその国で何をしていたかを聞くのは楽しいです。

- ▶ We play a lot of games, and we can communicate with each other by thinking how to solve the game together. By communicating, our English level gets higher.

私たちはいろいろなゲームをするなかで、どうやってゲームを解くかを一緒に考えながらコミュニケーションをとっています。こうやってコミュニケーションをとることで英語のレベルが上がります。

帰国生

Q & A

Q 帰国生に対する入学後のクラス配置・授業体制は一般生(国内生)と異なっていますか？

同じです。姉妹校である清泉小学校からの内部進学生、一般入試で入学してくる生徒、帰国生がすべて同じホームルームで過ごします。お互いが良い刺激となるようにと考えています。

Q 帰国生としての経験が生かせる場はありますか？

様々な授業で発表活動の場が数多く用意されており、海外での経験を活かしたプレゼンテーションをする機会があります。また、模擬国連で活躍する生徒もいます。

Q 帰国生に望む「海外で学んできてほしいこと」は何ですか？

実際に海外で生活する体験は大変貴重です。海外経験を通して異文化への理解を深め、広い視野や積極性を得ることを期待しています。

Q 帰国生に対してキャッチアップとしての補習授業を行っていますか？

希望者はチューターPlusで土曜日に用意されている日本語の特別補習を受けられます。他に平日の放課後に全ての生徒を対象とした、定期試験対策用の補習があります。また、授業内でも帰国生一人ひとりのバックグラウンドを尊重し、きめ細かい指導を行っています。

- 1934 昭和9年 **聖心侍女修道会の4名のシスター来日**
ローマに本部を置くスペイン系の聖心侍女修道会から、シスター・エルネスティナ・ラマリヨと3名の修道女が来日しました。翌年、シスター・オリバ・レイナにより学校名が「清泉」(Fuente de pureza)と命名されました。
- 1947 昭和22年 **清泉女学院小学校と中学校の創立**
横須賀市稲岡町3番地(旧海軍工機学校跡)に清泉女学院小学校と中学校が創立され初代校長にシスター・エルネスティナ・ラマリヨが就任しました。
- 1948 昭和23年 **清泉女学院高等学校の創立**
上記同地に清泉女学院高等学校が創立されました。また、小・中・高の保護者の会である「泉会」が発足しました。
- 1952 昭和27年 **聖心侍女修道会創立者ラファエラ・マリア列福**
この日を記念して5月18日を清泉女学院中学高等学校の創立記念日としました。
※「列福」とは、カトリックにおいて、徳ある行為によりその生涯が聖性なものであったことが認められた者の死後に「福者」という地位が与えられることをいいます。
- 1963 昭和38年 **鎌倉市城廻に新校舎完成、現在の地に移転**
清泉女学院中学校と分校の鎌倉清泉女学院中学校が合併して、鎌倉市城廻200番地の新校舎に移転しました。
- 1965 昭和40年 **体育館新築落成**
- 1972 昭和47年 **講堂完成
創立25周年式典**
- 1979 昭和54年 **図書館棟完成**
本校舎の東側に聖堂・図書館・階段教室の入った4階建ての図書館棟が完成しました。
- 1995 平成7年 **インターネット100校プロジェクト開始**
文部省(現文科省)の「インターネット100校計画」第1期校に選ばれ先進的なIT教育を取り入れ実践していきました。
- 1997 平成9年 **新100校プロジェクト開始**
環境のための地球学習観測プログラムのモデル校に選ばれました。
- 1998 平成10年 **創立50周年記念式典**
創立50周年記念のミサが鎌倉芸術館で、また記念式典が本校講堂で挙行されました。
- 2002 平成14年 **ラファエラ館増改築工事完成
講堂棟改修工事完成**
音楽室、美術室、特別教室、オラトリオ(小聖堂)、宿泊研修室等が完成し、講堂本館との連絡ブリッジ通路も開通しました。また講堂ロビー、校長室、職員室等が改修されました。
- 2011 平成23年 **南教室棟免震方式の耐震補強工事完了**
最新の免震方式による耐震補強工事が完了しました。
- 2012 平成24年 **東棟・西棟・図書館棟・北棟・講堂棟
耐震補強工事完了
玉縄築城500年**
- 2016 平成28年 **各教室に電子黒板とプロジェクター設置**
教科指導強化の目的で中学・高校の各教室に最新の電子機器を設置しました。
- 2017 平成29年 **校内Wi-Fi環境整備完了**
Chromebook導入に向けた設備としてWi-Fiの環境を整備しました。
- 2018 平成30年 } **学校情報化優良校認定**
- 2021 令和3年 } 日本教育工学協会より「学校情報化優良校」として認定されました。
- 2023 令和5年 **創立75周年**
- 2025 令和7年 **ラファエラ・マリア帰天100年**



総長と来日した4人のシスター



清泉女学院小学校と中学校の創立



本校講堂完成、創立25周年記念式典を挙行



ラファエラ館増改築工事完成

国内の姉妹校のご紹介 Introduction of affiliated schools



清泉女子大学
〒141-8642
東京都品川区東五反田3-16-21
TEL:03-3447-5551



清泉大学
清泉大学短期大学部
上野キャンパス
〒381-0085 長野県長野市上野2-120-8
TEL:026-295-5665
長野駅東口キャンパス
〒380-0921 長野県長野市栗田2277
TEL:026-219-1650



長野清泉女学院
中学・高等学校
〒380-0801
長野県長野市箱清水1-9-19
TEL:026-234-2301



清泉小学校
〒248-0005
神奈川県鎌倉市雪ノ下3-11-45
TEL:0467-25-1100



清泉インターナショナル
スクール
〒158-0097
東京都世田谷区用賀1-12-15
TEL:03-3704-2661



校長メッセージ

様々な学びや体験を通して伸びやかに成長してほしい。 チャレンジャーであれ！

清泉女学院中学校は、90年以上前に「日本の女子により良い教育を」、という熱い思いを抱いてヨーロッパからやってきたカトリック聖心侍女修道会の修道女たちによって創立された学校です。当時海を越えて来日した彼女たちは勇敢なチャレンジャーでした。そして今、清泉は一人ひとりを大切にするというキリスト教の価値観とともに、改めて創立者たちのチャレンジャー精神を受け継ぎ、グローバルマインドを持った学校でありたい、と考えています。

今、世界が大きく変わっていく中で、中高生には今までとは違う学びが必要です。18歳で成人になったとき、責任を持って自分で判断ができるように、多様性が広がる社会で様々なバックグラウンドを持つ人と協働できるように、日本に限らず世界をフィールドにできるように、生成AIなどのテクノロジーが進歩する中で人間らしく生きることができるように、そして何よりも、命を尊重して平和な世界の実現のために働き、周囲を照らす光のような人生を歩んでいけるように。

そのためには知識を学ぶだけではなく、自分の視野を広げ、自分がどのように社会や世界と関わって生きていくのか、いろいろな体験をしながら学ぶ必要があります。実際に清泉では、倫理教育やICT・理数教育、特徴ある海外研修、そして多種多様な探究活動を通して学ぶ機会が多くあります。

学びの過程では当然失敗したり、思い通りにならないこともあります。清泉ではそれを強くしなやかに生きるための大切な糧ととらえています。ですから、生徒達が思い切りいろいろな体験にチャレンジができるよう、見守り、後押しする環境を用意しています。

清泉は玉縄城の跡に在り、周囲を緑に囲まれています。生徒達は多感な時期に豊かな自然の中で季節の変化や美しさを感じながら、伸びやかに落ち着いた学校生活を送ります。これまで、清泉で自分のやりたいことを一生懸命に追求し、今では多彩な分野で活躍する卒業生を数多く輩出してきました。これからも6年後に大きく羽を広げて社会や世界に飛び立っていけるように生徒それぞれのチャレンジを応援します。

学校長 小川 幸子
Sachiko Ogawa

学校説明会情報 School Event Information

▶ 詳細はHPをご覧ください



▶ 清泉女学院LINE
説明会の情報を
随時配信しています。

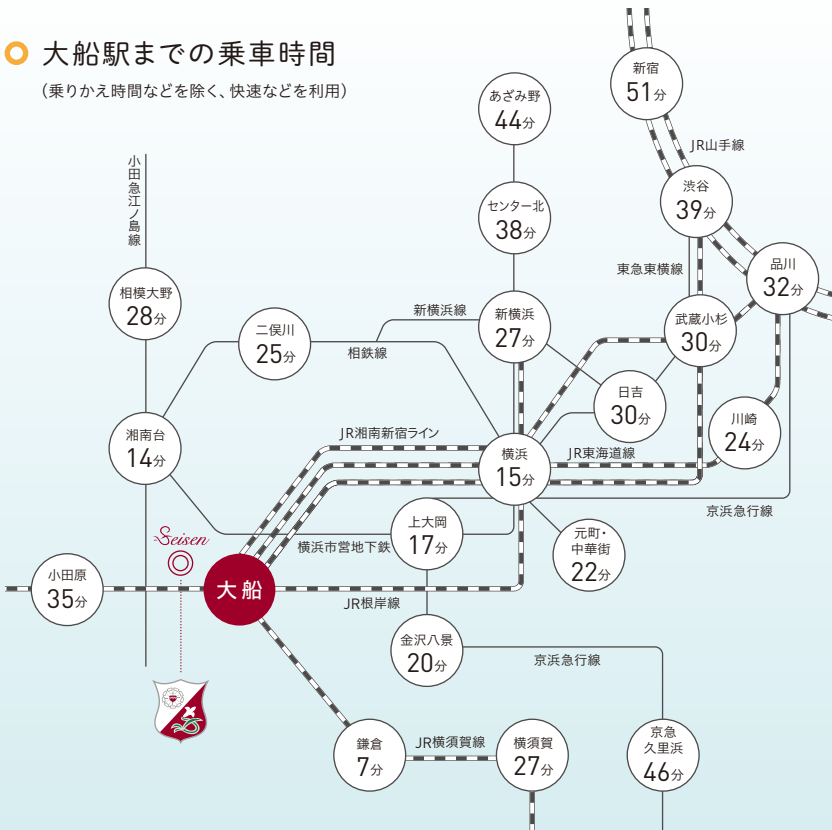


保護者学校見学会	4/18(金) 10/10(金) 11/21(金) 10:00 ~ 12:00	オープンスクール	6/14(土) AM
親子学校体験会	5/10(土) 7/19(土) 2026 3/28(土) 9:30 ~ 11:30	バザー	6/28(土)
入試説明会	入試説明会 11/8(土) 11/29(土) 9:30 ~ 11:30	過去問チャレンジ	8/23(土) AM
	入試対策説明会 12/13(土) 9:30 ~ 11:30	清泉祭(文化祭)	9/20(土)・21(日) 9:00 ~ 16:00
	入試直前説明会 1/16(金) 10:00 ~ 12:00	クリスマス体験会	12/20(土) PM

アクセスマップ Access Map

○ 大船駅までの乗車時間

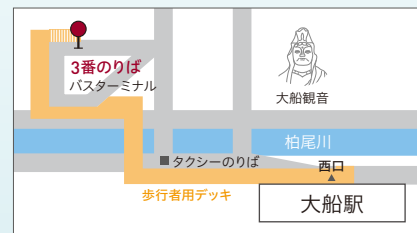
(乗りかえ時間などを除く、快速などを利用)



○ 周辺マップ



○ バスのりば案内



JR 大船駅南改札西口(観音側)ブリッジを渡り、観音下バスターミナル3番のりば「清泉女学院」行きバスで終点までご乗車ください(約5分)。

- 来校時はバス(神奈中船35系統)をご利用ください。
- 試験当日は臨時バスが運行されます。
- 小学生以下はICカードの場合50円で乗車できます。

▶ 神奈川中央交通時刻表



清泉女学院 中学高等学校

Seisen Junior & Senior High School

〒247-0074 神奈川県 鎌倉市 城廻 200

Tel 0467-46-3171 Fax 0467-46-3157 <http://www.seisen-h.ed.jp>

